（明治三十九年九月一日第三種郵便物認可）

京城日報

本紙定價 一ケ月金九十錢 … 廣告料 …
編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番

軍備縮小と我産業（一）

工學博士 今泉嘉一郎氏談

華府會議に於ける軍備縮小案が大體亞米利加の提案に基づいて決定するものとすれば其結果として日本の工業に如何なる影響があるかと云ふ事は一の大問題であると稱して可いと思ふ。此會議の目的は元々世界の恒久平和にあるのであるから、其結果は世界一般の人類に對して幸福を齎す事となるに違ひない、少くとも人類の幸福の基礎を作り人類の安心の度を加ふるに至る事は確であらうと思ふ。されば其成功の曉には世界一般の景氣は今後一轉換をなして好調に向ひ、久しく沈衰した所の世界の人心を引き立たしめ、商買其他平和的、經濟的の活動は茲に大に始まると看做して可いと思ふ

今迄は戰後の疲勞の爲疲れの國でも文化的事業や平和的の施設と云ふ方面に充分に力を發す事が出來ずに居たのであつたが今回の軍備制限による餘剩財源によつて先づ、此等の中止されて居た事業が復活して來るのは明かな事である

即ち今迄財源がなかつた爲に思ふ樣にならなかつた所の社會政策や又は產業政策等が思ふ樣に實施される事となり、之に依つて戰後の一現象であつた彼の勞働問題なども大に緩和されて產業の勃興を來すとは疑ひなき事の樣に思はれる、

即ち之を簡單に言へば華府會議の成功は世界の景氣を恢復し得ると斷言して可いと思ふ。既に景氣さへ恢復すれば工業が發達し躍進するのは當然の結果である。されば軍備縮小は大體是等の點より見て、工業の爲めに好影響があらうと思ふ

然るに世間の人々が軍備縮小の結果を懼れるのは造船業や、製鐵業に對して大打擊のあらうと云ふ事である、例へば造船事業ならば今日では殆ど海軍の軍艦や軍用船の注文によつて、漸く息をツイて居る有樣であるから、其海軍よりの注文が減ると云ふ事は確かに大なる打擊である、又製鐵事業にしても今日世間一般からの注文が少い場合には海軍の如きは確かに良い華客の一つである、然るに其方面の注文が減少すると云ふ事は此事業を今日以上更に一層の困難に導く事になるのである、其他軍需品製造業は勿論製鋼業にしても其通りである、此等は全く一理ある心配であるから、此邊の說明に應ずる產業政策には宜しく特殊なる方法を以て之を救濟しなくてはならない事は誰しも異論の無い所であるが、併し夫れは單に一時丈けの事であつて決して永續する所ではない

何故なれば華盛頓會議は將來世界各國の紛擾を除き相互親與の念を去らしむる事に努むるのだから、產業を振興せしむるに大に興つて力ある事は言ふ迄もなく、此會議の成功は延いて景氣の恢復を招徠する事は前述の通りであるから、造船業製鐵業の如きも亦此世界的好景氣の到來によつて救はるべき事は見易き道理であると思はれる

泰西畫家評傳

赤羽王郎

オーギユスト ロダン

【佛一八四〇―一九一七】

彼は實にミケルアンジエロ以來世界の持ち得た最も偉大な彫刻家である。

彼はルーテルの如き果斷と剛毅とを以て絕わず勞作した、彼も亦多くの先人達のやうに無理解な世俗からは遂に正しい承認と批評とを受取るとは出來なかつた。彼の生涯の殆どはそれに向つての健鬪であつたと云ひ得る。併し晚年彼が玲瓏玉の如き圓熟の境を獲得するに及んでからは全く無垢の溫厚と無識の愛とを以て平和なる崇高な輝きを以て吾等に偉大な手本を示してくれた。

『自然をして君達の唯一の神たらしめよ。彼に絕對の信を有て。彼が決して醜でないことを確信せよ。そして君達の野心を制して彼に忠實であれ』と『何にしても若し吾々がこの世を惡い世界だと見るならばそれは吾々の過ちだ。吾々はそれに就いてはまるで子供だ。吾々は我意を張つて互に誹合ふ。樹々がそんな事をすると思つて見給へ。もしそんな事をすると思へたら！』と彼は慈父のやうなやさしさを以て吾等に敎へてゐる。

この十二月十日を迎へると彼が此の世を去つてから丁度滿四年になる譯だ。吾等はこの偉大なる人格と共に幸ひにも同時代に生れ得たことを思つただけでも限りない感謝でなければならないと思ふ

一青銅時代二同上（首部）三步む人四呪はれたる女五パステイアンルパージユ立像六カレーの市民七思想八ダナイド九アゴニー一〇シヤバンヌの胸像一一幻影或はイカラスの娘一二勝利の神の立像一三（習作）一四接吻一五サイケ、ランプを持ぐ一六ヴイクトル、ユーゴーの胸像一七考へる人一八ロダン胸像一九姉妹二〇クリストと悲める女マリア二一エターナル、アイドル二二ウゴリノ二三手二四同上二五三つの影二六クレマンソー氏の胸像二七女のトルソ

希臘彫刻

『希臘の藝術は埃及藝術の息女である』とドラクロアが彼の日記に書きつけた通りに今日では誰もがさう信じなければならない樣になつた。

最近五十年の間に掘出された多くの優れた彫刻は躍に五千年前に於てこの地上を飾つた人類の輝ける智惠の現れである。我等は茲にロダン翁のそれ等に就て語られた貴い言葉に耳傾けやう。

先づ第一に古藝術は生命そのものだと云へる。彼等より活き〳〵して居るものは他にない又此の世に於て彼等のやうに生命を解釋し得たものは他にない。古代の人々は生命をどう解釋すべきかを知つてゐた何故なら彼等は嘗て生きてゐた人々のうちで最も偉大な最も熱心な最も尊敬すべき自然の觀察者だつたからである

實に古藝術は莊嚴だと云へる彼等は悉く自然と生命そのものから直接に引出されたものだからである。凡ての彼等の作品は唯吾々に唯一の學校即ち自然に赴く可き事を敎へて居る

ミロゥヴエヌスに就いて

奇蹟中の奇蹟を保つてるではありませんか、女神の軀體は稍前方に傾いて基督敎徒の影像に見るやうになつてゐる。だが少しも休みのない樣や苦痛の樣はない。

この作品は偉大なる古代の靈感を現した物です或る制限に依つて調和されてゐる逸樂、理性によつて調子を取られ、中庸を保たせられてゐる生の喜びが之です。かう云つた多くの傑作は自分を不思議に刺戟する。自分の心の前にあり〳〵と之等の彫像が產まれた國とその空氣とを讚すのです（完）

一ミロのヴエヌス二同上首部三アポロの首部四友愛五アフロデイトー六大浴七甚を飾る浮彫彫刻八同

屑屋の籠

巖汀生

外來私信（九）

ポート、サイドより（下）

月天心に澄み渡り、星赤平せほかりの良夜に、船が唯一筋白波を蹴立て、進み行きます。丁度銀の蝶が飛び散るやうに盛んに船に近く閃くものがあります。それは飛魚ださうです。一ツ飛べば二ツ三ツ四ツ、で、吾劣らじと波の上を飛ぶ狀が、誠に美しう御座います。又紅海に入ッてからは、海豚や鯱が殊に多く、其の大群集が、船を目がけて眞一文字に突進して來ます。子供達は之を見て大喜びであります。大きな鯨が潮を吐いて、其の半身を水面に露はすのを見るのも、亦面白う御座います。

印度洋にては、或る日、甲板ゴルフの最中、大きな波が甲板に跳ね上ッて、頭から背まで、すッかり飛沫を浴びました。給仕が氣の毒がッて、お湯を澤山に取ッて髮を洗へと言ッて吳れました。それで私は髮洗ひをいたしました。船室の左隣は暹羅の外交官と其の御家族で、二人の可愛らしいお孃さんがありますが、至で日本人のやうに見えます。折々御主人が佛語にて私に御話をなさいますが私は未だ思ひ切ッて存分に御相手することが出來ません。それでも兎に角、少しばかりでも稽古して置いてよかッたと思ひます今日は朝飯前から石炭積みで船室に居ては堪りません、石炭の粉で眞黑になッて了ひます。それで私共は、上甲板の船長室にて朝飯を食べ、それから過午まで御邪魔いたしました。倘は上陸中の見聞は、追つて委しく申上げます。羅馬へは今朝電報を打ちました。十月一日 坡西土に於て。

新刊紹介

▲ギリシヤ神話（二圓卅錢）中島孤島著 東京早稻田大學出版部

▲新極東（上田特輯號）一圓 東京牛込東五軒町共社

▲薔薇之友（廿號）廿五錢 東京麴町富士見町共社

▲朝鮮實業俱樂部會報（五十錢）京城長谷川町同部

▲婦人畫報（一九二號）七十錢 東京京橋區桑町東京社

▲通商彙報（五七號）非賣品 大阪東區內本町橋詰町大阪府立商品陳列所

▲東京より倫敦へ（廿五錢）東京麴町內ジヤパンツーリストビユーロー

▲ツーリスト（六號）六十錢 發行所同上

▲陽明主義（一一八號）廿錢 大阪東區東、淮北之町大阪陽明學會

▲大工業地としての平壤（非賣品）平壤府平壤商業會議所

帆足理一郎新著

社會と新人

▲四六版天金布製四七〇頁 ▲定價三圓卅錢郵稅十四錢

著者は現實の人間關係を靈化醇化聖化せんが爲めに、神を父とし、全人類を同胞兄弟と見るイエスの理想に依據して『社會と人格の向上』なる著者獨特の生活原理を高調し、社會と個人とは世界の同じ事實の兩面觀に過ぎず、社會の本質は個人の內面生活に求め彼れの心理に活躍する社會心の抱擁力と深刻性とは直ちに以て個々人格の內容を組成するものと主張し、社會生活に於ける萬般の奉仕は即ち個々品性の具體化に外ならずと見る本書の使命は飽くまで現在に立脚して新人の理想を指導せんとするもの、燃ゆるが如き著者の熱血は迸つて讀者の心胸に何等か宗敎的欣求を喚起せずんば已まないであらう

帆足理一郎譯著

哲學概論 ▲定價四、五〇 敎育哲學概論デユウイー ▲定價五、〇〇
宗敎と人生 ▲同 二、五〇 人生詩人ブラウニング ▲同 二、五〇
哲理と人生 ▲同 二、〇〇 國民生活の改造 ▲同 三、三〇

最近醫學

治病と看護

醫學博士 板倉武新著 ▲四六判四八〇頁寫眞十枚 ▲定價三圓八十錢稅十四錢

恐るべき無知に基く行ひであります健康を增進し疾病を治癒せしめやうとして、却つて反對の結果を招き徒に貴重な損害を生ぜしめて居る事が少くないのであります……

鳥潟豐著 通俗肺病の豫防と療法 二版 ▲定價一五〇 ▲郵稅〇六

精神修養

逸話の泉

東洋大學教授 高島平三郎著 每卷四百頁余布製函入 定價各壹圓八拾錢郵稅八錢

各編重版

第一編 日本 第二編 同 第三編 同 第四編 同 第五編 支那 第六編 日本 第七編 婦人 第八編 日本

悠々たる哉、類始りてより二千五百餘年有史以來六千年、國家の興廢個人の現滅實に應接に遑なし、然も、先人の逸話は今尙生々として吾人の心胸を貫かずんば已まざるものあり、其吾人の修養に資するの多大なる蓋し贅言を俟たず。本書は洋の東西に涉り、時の古今を問はず、唯の男女を通して、採冊收むる所の逸話約三千に垂んとし皆これ修養の金科玉條にして、且つ興味津々として讀まずんば……本書が讀者の熾烈なる歡迎により遂に二十二卷の完結を見るに至りしも故なきにあらず

本村莊八新着

第九編 婦人 第十編 西洋 第十一編 同 第十二編 支那 第十三編 日本 第十四編 婦人 第十五編 日本 第十六編 同

第十七編 日本 第十八編 同 第十九編 同 第二十編 婦人 第廿一編 日本 第廿二編 西洋 ……以上完結……

四六判九七〇頁色刷一寫眞四十二 天金函入特製定價四圓八拾錢稅十八錢

生活と美術

清宮彬裝幀

私は印象派的生活思想から仕事に出發したがそれは『藝術の革命』の讀者の知られる通りである、次いで私は西歐古大家の仕事を味ひ、日本古畫へ偏に及びそれから味識が段々物部に移つて來た……

▲木村莊八編 美術畫集（セザンヌ）（新版）▲定價一、七〇 郵稅〇六
▲木村莊八譯 ロダン藝術（三版）▲定價四、五〇 郵稅一八
▲木村莊八譯 藝術の革命（三版）▲同 五、〇〇 一八
▲加藤一夫譯 ベエトフエンとミレエ（六版）▲同 二、二〇 二〇
▲武田雨水著 ミレー傳（新版）▲同 三、〇〇 一四
▲稅所篤二著 ポール、セザンヌ（新版）▲同 三、〇〇 一四
▲木村莊八譯 ミケルアンシエロ（三版）▲同 三、五〇 一四
▲木村莊八解說 泰西の繪畫及彫刻（全九冊）▲1、2、3、8 同各三、五〇 其他八 三、〇〇

發兌元 東京市麴町區隼町廿番地 振替口座東京二〇九一四 洛陽堂 目錄無代進呈

一代に百萬の富を作る 決して難事に非らず

富强世界社長 大迫利亮述

◆誰にでも容易に出來る事が實行しつゝある利殖法◆

資產を殖やす事は非常に困難なものであると世の中の人はみんな考へて居らるゝのですが、併し私に云はせますと決してそんなに六ケ敷いものではないのであります。世の中の人がみんな六ケ敷いと思ひますのは、研究が足らぬからの事でありまして研究さへ充分でありますれば資產增殖の實を擧ぐる事が出來るのであります。私は先づ資產增殖研究の一端丈けを茲に述べまして皆さんをして資產增殖と云ふ事は決して困難な事ではない、自分もこれから一つ十二分に研究會得して資產增殖に一大努力を試みて見やうと云ふ御考へと御決心とをお持ちになつて頂くの端ともなれば私の望みは足る次第であります。

◆あなた方が今茲に壹百圓を御持ちになつて居て◆

それを郵便貯金なり銀行預金なり又は債券なり株券なりに投資して利殖なさると假定しませう。假りに其れが年五分に廻るとしますれば壹百圓の元金は五十年目に漸く千百四十六圓七十四錢にほかなりませぬが、これを年六分に廻しますと千八百四十二圓〇二錢となります、而してこれを年八分に廻すとしますれば四千六百九十圓十二錢となります。それをもう一層有利な一割に廻すとしますと一萬一千七百三十九圓九錢となるのである。皆さんよく御比較なさつて下さい。自分が大切にしてる貯金であり乍ら、其の利殖と云ふ事にはトント注意せず放つたらかして年五分や六分に廻るままにして居る人と、其の貯金の大切さを自覺すると共に、他面其の增殖に最も大切な研究と注意とをもつて年一割に廻す人との結果の差は、約十倍の差異を生じ、研究し意を用ひ增殖する人の資產狀態は、研究せずに放つたらかして居る人の十倍の資產狀態となるのであります。私が『働いて貧乏する人、働かずして富む人』と題して、頭腦を働かす事が能ではない、頭を働かす事が大切なる事を鼓吹して居ますのは茲なのであります。通俗應用經濟思想の普及即ち資產增殖研究の民衆化を叫ぶ所以のものも亦茲に存するのであります。

皆さん前に述べましたのは最高利殖率が年一割迄でしたが、これが年二割の增殖率に利殖するならば如何なる程度に增殖さるゝかを見ますると驚くべきではありませぬか、百圓の現金は五十一年目には元利合計金一百十萬圓に增殖されるのであります。これを年三割の利殖率で複利に行くならば三十六年目に一百二十六萬圓、年四割としますれば二十八年目に一百二十三萬圓、年五割としますれば二十三年目に一百十二萬圓に增殖されるのであります。即ち前者が物語る以上の增殖率の實現如何は、百圓の資金を以つて居る人ならば誰でも其の努力如何によつて決するのであります。そう申せば皆さんは屹度云はるゝでせう、然して其の派り三割五割と云ふ事に增殖して行けるであらうかと、私は直下に詳しくお答へ致します。

◆ソレは可能の事であつて加之容易な事なのである◆

それが出來ないと云ふ人は思ひを茲に致した事のない人であるからなのである。よくお考へ下さい、今二割の增殖率と申しますと非常に困難な樣ですが一百圓の資本で一日に五錢四厘強宛利殖して行けばよいのであります。年三割の利殖率と申しますのは一百圓の資本で一日に八錢二厘宛利殖して行けばよいのであつて、年四割の利殖率と申しますのは一百圓の資本で一日に十一錢宛利殖して行けばよいのである。年五割の利殖率と申しますのは一百圓の資本で一日に十三錢七厘宛利殖して行けばよいのであります。皆さんよくお考へになつて下さい。皆さんのよく預金なさつて御いでになる銀行を御覽なさい、皆さんに對して六分なり七分なりの利子を支拂ひ其上に、銀行では各種積立金をして尙其の上色々の名目で社內保留をして、多額の後期繰越をなし、株主には一割から一割五分と云ふやうな配當をして居るではありませんか。即ち多額の使用人を使傭し各種の稅金を支拂ひ、皆さんの預金に六七分の利子を支拂ひ、一割乃至一割五分の配當をなし、其の配當金の倍以上の積立金や後期繰越をしてる銀行は何うしても年三四割以上の利益を擧げて居ると云ふ事はよくおわかりでせう。そこです、よく御考へにならねばならぬところは。銀行は他人の金を借つて自分の大切な金のやうに一生懸命に利殖に努力するから三割なり四割なりの利殖が出來るのであります。皆さんは皆自分の大切な預金を人に託して利殖なさるから、即ち自分は其の貯金を他人の力に委してお置きになつて自分はふところ手をなさつて御居でなさる利殖だから、思ふやうに利殖が出來ず、利殖と云ふものは皆郵便貯金や銀行預金の五六分や、株式會社の株券で一割から一割五分內外の利殖ほか出來ずに、これが貯金の普通の利殖率だと思ふ事になつて、それが習性となつて少し高率の利殖說明でもすると直ぐ例外だと疑ひの眼をもつて見らるゝのであるが、思はざるも甚しいもので、此の長き習慣性になつた低率の利殖觀念を打破して

◆自分の金は自分で努力して自分で利殖し◆

前述の如き高率に安全確實に利殖して資產增殖の實を擧げる事にならねば、眞の國力の充實、個人資力の充實は期待せられないのであります。尙もう一つ、皆さんの御注意を願ひ度い事があります、それは前述の驚くべき增殖率は、すべて一年間の增殖率計算ですから一年に一囘づゝほか三割なり四割なりの增殖を見るに過ぎないのでありますが、吾々が頭腦を働かせて其の時代に適應する資金の働かせ方を實行し一度に二割なり五割なりの利益を擧げそれを二十回なり五十回なり繰返すならば同じ結果の資產增殖の實を擧げられるので廿年とか五十年とか云ふやうな長年月かからずとも吾々の努力次第で一年二年の間にでも、一度に二倍なり五割なり儲け、それを二十度なり五十度なり繰返せば好いのであります、そんなら其やうにするには何うすればよいかと云ふ事になりますが、それは本社の獨創に係る資產增殖の科學的研究號に公開詳說してあるのでありまして資產增殖の民衆化を期する爲め此際何人にも一冊限り無代で進呈する事に致しました次第でありますから、希望の方はハガキに（掲載新聞名を記載して）東京神田一ツ橋通町八番地富强世界社宛『資產增殖研究號送れ』と申込まれれば直ちに無料で發送致します。但し部數に限りがある事ですから、即時御申込を希望する次第であります

朝鮮總督府秘書官 守屋榮夫先生著 水野政務總監序文

平凡之善政

▲四六判白布上製 ▲定價金一圓八拾錢 ▲送料金拾八錢

忽ち再版

政治は理論にあらずして事實也……『平凡の善政』の提唱……初版は瞬く間に賣り切れ好評裡に再版を發行す……

東京市京橋區 帝國地方行政學會 振替東京一八……

京城本町二丁目（電話一二六〇） 嚴松堂書店 振替京城一〇四五

好評書目

法學士 萩原彥三	朝鮮行政法	三、三〇
切山篤太郎	朝鮮親族慣習類纂	一、九〇
齊藤得一・平山利治	朝鮮犯罪即決綱要	一、〇〇
巖松堂編輯部	朝鮮警察官操典	一、五二
同	現行朝鮮司法警察法令集	一、三四
同	現行朝鮮行政警察法令集	一、三四
同	朝鮮總督府普通試驗問題全集	一、四二
內田達孝	朝鮮警察行政法論（總論）	一、四四
小熊九萬造	火災消防要說	一、八二
板橋菊松	最近植民地問題研究	一、〇四
田口春二郎	朝鮮普通巡查受驗準備書	一、〇四
安藤爲吉	朝鮮普通試驗受驗術と答案	一、〇四
早川保次	朝鮮不動產登記申請書式並心得	二、六〇
白石保成	朝鮮衞生法規類集	上 一、二〇
安達大壽計	朝鮮作文軌範	一、八四
同	朝鮮辯官受驗科目講義錄	三、七〇
同	內鮮人必携 國語寶鑑	一、八六
佐藤緑堂	ポケツト朝鮮語學捷經	一、八四
十字屋地圖部	京畿道全國	二、五〇
田中定平	土地調査と地主	一、五四

年末年始 贈答品

百人首歌かるた 逆共 一組二圓二十錢
トランプ 逆共 一圓八錢 一圓廿八錢 中一圓八錢
萬年筆 學生用 一圓以上 三圓內外 紳士用 三圓以上 六七圓內外
シース 三圓五十錢內外
當用懷中日記 四十錢ヨリ一圓五十錢

大鵬 十二月

拓殖省設置の……
高橋內閣に望む…吉武
世界主義の全有…西村
畏友原君を憶ふ…後藤
朝鮮と臺灣の比較…持地
キユバ視察談…藤森
樺太を一巡して…
長きせるの煙から…大村
南米放浪
兩班の社會的地位
安達站行 大橋竹石
拓殖三人女 横田雲洞
開原の藥子 松岡明光
日暮 前澤忠二郎
脫艦兵 研上常雄
女水 心那珂完一
殖民地文藝懸賞募集

弊堂創立明治二十八年 貴金屬製作卸所 各時計卸商 京城黃金町一丁目 喜多金光堂

海軍制限問題解決曙光

日本軍撤兵聲明 — 日米意見不一致 — 不穩文書犯人か

華盛頓會議

日米固く執って下らず

英國專門家の傍觀態度

【華盛頓廿八日上田特約員發電】日本海軍專門委員は二十八日午前會議したるが當局の比率問題は停頓の狀態なり米國諸新聞は米國の態度は强硬なりと宣傳し居れるが日本側も自己の信念を相讓らずして下らず英國專門家は傍觀の態度を執り居れり彼れ是れ該問題は加藤大將とヒューズ氏との間に解決を告ぐる樣盡力するならんと思はる、各種の證據あり而して加藤ヒューズ兩氏は二十八日午前會見したるが蓋し本件に就きてなるべし尙英國海軍委員は首席ビーチ大將歸國につきキャツトフイス少將同大將の後を襲ふと

七割案拒否對策訓電

六割五分案妥協不可ならん

加藤全權必死の手腕揮はん

【東京電話】海軍制限專門委員會に於ける日本側の提出せる七割維持は二十八日日本加藤中將米國海軍委員と非公式會見に於て日本の要求は米國により全然拒否されたり併し之を以て海軍縮小問題が行詰り又は破るゝ事は無かるべし必ずや加藤全權は妥協の精神を以て更に妥協的の努力に努むる事となるべく差當り六割五分位に双方歩み寄りの說あるも之は結局五十步百步の妥協にしてタトヒ之を維持すとも眛目なるべきを以て我が全權は斯かるしみつたれなる五分增加の要求をなさず加藤全權は二十八日の日英海軍委員非公式會見に於て到底日本の主張が通らざる事を豫想し其の場合の處置に就きて我が政府の訓電を仰ぎ來れり而して右電報には加藤全權の意見も附し來りあり夫れ等に對しては既に政府の返電華盛頓に到達し居るを以て加藤全權は右訓電に基づき著々善後策を講ずる事と思はる蓋し我が對策は華信の報ずるが如く太平洋に於ける米國領島嶼上の防備撤廢問題を交換條件として主張するものにはあらざるかと傳へらる

陸奥繰入不可能の場合

我全權の執るべき策如何

輕々に行動すべきに非ず

【東京電話】華盛頓電報の傳ふる所によれば日本の英國に對する回答は二十八日の委員會にて發表されたるが大體の形勢より推察すれば我が「陸奥」の繰込は不可能なりと傳へらるとの事なり而して其の帝國の回答とは如何なるものか並に英國の回答(電文不明)とは如何なるものか未だ發表されず之を知るに苦しむも若し愈陸奥の繰入不可能となりたる場合には我が全權のとるべき態度は左の如くなるべきか

第一の場合、斷然旗を捲きて歸國する事即ち我國國防の脅威を感ずるが如き制限には賛成すべからざるの義務なきを以て如何に米國が强國なるを賴みて壓迫的態度に出づるとも斷然退讓すべし而もこは國際的道義に反するものにあらず然れども國際關係は左樣に簡單なるものには非ず解決する策は一に全權の手腕に待つべく此難局に想到せば全權は輕々に行動すべきにあらず從つてこゝに他の方法あらざるべからず

第二の場合、亞米利加が飽く迄陸奥の繰込を肯ぜずとせば日本側より積極的に亞米利加の殘存主力艦中よりメリーランド(三萬二千六百噸十六吋砲八門)の廢棄を提議すべしと云ふにあり

六割にて充分

七割は考慮の餘地

無しと國務當局言明す

【華盛頓電報】加藤中將が國家的安全を基礎として日本海軍主力艦の比率を七割とすべしとの主張を新聞紙上に發表したるに對し國務當局は國家の安全の議論の根據とすれば英米とも別個の事情あり亞米利加專門家の見る所に依れば日本は國家的安全よりせば六割にて十分なりとの說を有し六割は極めて寛大なる計畫にして七割要求の如き寛大に失するものなりとて右を議論の基礎としたり何れの點よりするも七割說は考慮の餘地なき事勿論なりと言明せり

加藤中將の主張は

全權の意見に非ず

德川全權の陳述

【華盛頓電報】二十八日夜加藤中將は七割は日本の國防安全の最低條件なりと述べしが之に對し德川全權は右は加藤海軍中將の個人的意見にて日本全權全部の意見に非ざることを明白にせり

海軍異動

一日發表海軍定期異動の主なるもの左の如し

海軍少將 松村純一
同 下村延太郎
同 吉岡範策
同 百武三郎
任海軍中將(各通)
同 中島資朋
同 飯田久恒
同 谷口尙眞
任海軍機關中將 海軍機關少將 平塚保
任海軍々醫中將(各通) 海軍々醫少將 鈴木重道
同 大石繁吉
任海軍主計中將 海軍主計少將 佐野雄治
任海軍造船中將 海軍造船少將 山本開藏
任海軍造兵中將 海軍造兵少將 楠瀨熊治

駐日佛大使著任

【橫濱電報】新任駐日佛國大使クローゼル氏及同夫人其他知名の士を乘せたるポール、リガ號(一萬三千八百噸)は十月二十一日佛國馬耳塞出帆三十日朝橫濱港外に投錨直に檢疫の後午後九時上陸せり

辭令

【東京電報】一日左の通り辭令ありたり

內閣書記官長 三土忠造
任外交調查會幹事
總領事 菊地義郎
免本省在勤

海軍比率改訂不許

敢て陸奥とは指定せず

とヒューズ氏答辯す

【華盛頓二十九日上田特約員發電】國務卿ヒューズ氏は日本の戰艦陸奥を廢艦より除外するや否やとの問に答へて曰く亞米利加が提出したる海軍比率は相當理由あるものなれば該比率の改訂を許すべきものにあらず併し乍ら特に何れの艦と云ふ事を指定するものには非ずと

五國比率豫期

【紐育電報】五國海軍協定は結局英五、米五、日本三、佛二、伊二の比率に決定すべしと豫期さる

米態度稍軟化

陸奥存續されん

併し形勢豫測し難し

【華盛頓廿九日上田特約員發電】戰艦比率に關する日米意見の相違は或は今週中に解決すべく來週月曜には全權會議開かるべき形勢にあるが果して如何なる解決を見るや尙豫想し難きも日米專門家雙方腹藏なき而も友誼的意見交換の結果最初猛烈の觀ありし米國側の態度も稍や軟化し或は專門家の間に於て解決を見るべく少くとも陸奥を生かす事は最早や明かとなれり

英協定不應を仄かす

特に潛水艦制限に就き

問題愈々面倒となる

【華盛頓電報】英國は佛國の海軍制限特に其の潛水艦制限が英國に都合よき樣決定されざる限り主力艦の比率につきての協定に應じ兼ねる旨仄かしたるより問題愈々面倒となり佛國は英國と同等の海軍を維持したしと要求したるより一層問題は困難となり來れり

三國協定案成る

【華盛頓電報】幣原案なる三國協定に關する案件は日本大使館某高官より之を英國大使館に通告しバルフオーア氏は字句の修正を施したり斯くて今や幣原バルフオーア氏に手交されたるがヒューズ氏は右案を審議せんがため上院外交委員會に配附すべしと

國際連衡實現と

難關遭遇—ボラー氏の聲言

【華盛頓廿八日上田特約員發電】ハーヂング氏が國際連衡問題を實現せしむる迄には數個の難問題に遭遇するならん又元老院議員ボラー氏は國際連衡の如き計畫は如何なる種類のものにても諸外國との關係上亞米利加は之に加入する事を欲せざるを以て亞米利加は之を粉碎すべしと公言したり又佛國全權ブイアン氏は連衡にして實現するも前の敵國は之に加入を許す迄にベルサイユ條約を完全に履行せざるべからずと主張し居れり

山東直接交涉

山東問題直接交涉

【華盛頓三十日上田特約員發電】に決し既に日支兩委員間に談判開始されたり

別報

【華盛頓電報】日本委員が非公式に諷示する所によれば山東問題は華府會議をはなれて既に事實上解決したり

支那大に悲觀す

米更に援助せず

十ケ條原則動搖

【北京電報】支那代表より極東委員會に提出せる十ケ條の原則は各國の同情を得たりと云ふ最初の報道に接したるより支那側は非常に喜びて華盛頓會議の前途を祝福したるも其後支那の提出したる原則がルート氏に依つて縮められ而も其問題の提議は既得權の利益に觸らざる從來の取極めなりと云ふに過ぎざることゝ明白となり茲に支那の原則は大動搖を來すに至れり而して列强が一應實際問題に觸るゝやドシ／＼支那要求を押へ來ねまじき形勢となり而も折角支那の賴みとしたる米國の態度が動もすれば英國其他と選ぶ處なきに至れるより支那は大に前途を悲觀し外交部に於ては極力華盛頓會議の發表を避けつゝあり

治外法權撤廢決議

支那の法律を調査の上

【華盛頓電報】二十九日の極東委員會は國際委員を設け支那の法律及裁判の實狀を調査し領事裁判存置の必要なきを確かめたる上治外法權を撤廢すべしと決議したり

支那外郵撤廢

租借地及條約により規定されたるものを除き

【華盛頓廿八日上田特約員發電】極東委員會は租借地及條約により規定されたるものを除き支那より凡ての外國郵便局を左の條件の下に撤廢する事を決定したり

一、支那は確實なる郵便制度を維持する事

二、郵便制度に對する外國顧問制度を變更せざる事

右廢止期日は一千九百二十三年一月よりと提議ありしも日本は本國の訓電を待つ必要あるため提案は未だ確定せず而も右廢止に至る迄は列國は支那稅關に對し外國郵便物檢查の便宜を與ふる事となれり

別報

【華盛頓廿八日上田特約員發電】支那に於ける外國郵便局廢止に關する分科會は租借地を除く全部の地は千九百二十三年一月一日迄に廢止する事に決定せり併し滿鐵沿線及關東州內郵便局は除外せらるゝものなり

國債五割引說否認

【華盛頓電報】米國大藏卿メロン氏は米國は聯合國に對する貸借半減を許す提議又は之に關する何等の提議を考慮し居らずとて五割引說を否認したり

四國借欵團承認か

【華盛頓電報】支那全權は將に四國銀行借欵團を承諾せんとすと右は曩に一應承諾せられ後拒絕されたるものなるが支那全權は今や借欵團に就て國家の安全を害する事なくして協定をなさん事を欲し居れり

支那關稅引上說有力

【華盛頓三十日上田特約員發電】支那關稅を七分五厘に引上げ直に實施せんとの說分科會にて有力なり

辯護士規則改正

來る一月一日より施行

朝鮮に於ては現に朝鮮人に就て辯護士試驗の制度を認められ、一定の試驗に依り人權擁護の職責を完うするに十分なる學識技能を有すと認むる者には其內地人たると朝鮮人たるとを問はず悉く辯護士たる資格を賦與するの必要あるにより今回辯護士規則中左の通り改正し來る十一年一月一日より施行する旨十二月二日附を以て公布せらるべし

第一條第一項第二號を左の如く改む

二、日本臣民たる年齡二十年以上の男子にして朝鮮辯護士試驗に合格したる者

第二十九條中『朝鮮人辯護士試驗』を『朝鮮辯護士試驗』に改む

朝鮮辯護士試驗規則制定

朝鮮辯護士試驗規則は今回左の通り定められ來る十一年一月一日より施行せらるゝ事に決定せり

朝鮮辯護士試驗規則

第一條 朝鮮辯護士試驗委員は委員長一人委員數人を以て之を組織す 委員長委員は朝鮮總督府法務局勤務の高等官及朝鮮總督府判事檢事の中より試驗施行毎に朝鮮總督之を命ず但し必要ある時は他の高等官に委員を命ずることあるべし

第二條 委員附屬の事務は朝鮮總督府法務局勤務の屬又は朝鮮總督府裁判所書記の中より試驗施行毎に之を命ず

第三條 委員長は委員を監督し試驗に關する一切の事務を管掌す 委員長事故あるときは上席の委員其事務を代理す

第四條 試驗は每年一回朝鮮總督府に於て之を行ふ 試驗の期日は委員長之を定め三ケ月前官報及朝鮮總督府官報を以て之を公告す

第五條 左の各號の一に該當する者は試驗を受くることを得ず

一、辯護士規則第一條第二項に該當する者

二、破產者又は家資分散の宣告を受け復權せざる者又は身代限の處分を受け債務の辨償を終へざる者

第六條 試驗を受けんとする者は受驗願書(第一號書式)に左の書類を添へ委員長に提出すべし

一、履歷書(第二號書式)

二、前條第二號の規定に該當する者は其復權又は債務の辨償を終へたる證明書

第七條 試驗を受けんとする者は手數料として金拾圓を納むべし 手數料は收入印紙を用ゐ願書に貼附すべし 手數料は試驗を受けざることあるも之を還付せず

第八條 受驗願書及添附書類は之を還付せず但し證明書は請求により之を還付す

第九條 受驗者試驗當日開試の時間迄に出席せざるとき又は試驗半途にして休止したるときは其試驗を受くることを得ず

第十條 試驗は國語を以て之を行ふ 試驗を分て豫備試驗及本試驗とし豫備試驗に合格したる者に非ざれば本試驗を受くることを得ず

第十一條 豫備試驗は受驗者本邦の普通の學識を有するや否や試するを以て目的とす

第十二條 豫備試驗は論文に就き之を行ふ

第十三條 高等學校大學豫科又は朝鮮總督府に於て之と同等以上と認めたる學校を卒業したる者は豫備試驗を免ず

第十四條 本試驗は受驗者學理上の原則及現行法令に通曉し且之を實務に應用するの能力あるや否やを考試するを以て目的とす

第十五條 本試驗は筆記及び口述とし筆記試驗に合格したる者に非ざれば口述試驗を受くることを得ず

第十六條 筆記試驗は憲法、民法、商法、刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法、行政法、國際私法及經濟學の各科目に就き之を行ふ 口述試驗は民法、商法、刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法中三科目以上に就き之を行ふ

第十七條 試驗合格者を定むる方法は委員の議定する所に依る

第十八條 試驗合格者には合格證書を授與す

第十九條 試驗合格者の氏名は官報及び朝鮮總督府官報を以て之を公告す

第二十條 委員長は合格者の氏名及其成績を朝鮮總督に報告すべし

附則

本令は大正十一年一月一日より之を施行す

朝鮮辯護士試驗規則は之を廢止す

別記の如し

第一號書式(用紙美濃紙)

受驗願書

本籍 氏名及生年月日

私儀辯護士志願に付試驗相受度別紙履歷書及證明書相添此段奉願候也

年月日 現住所 氏名 調印

朝鮮辯護士試驗委員長 氏名殿

第二號書式(用紙同上)

履歷書

本籍 氏名生年月日

學事 何年何月より何地何某に就き何學を修め又は何學校に入り何年何月何學を修め又は卒業するの類

職業 何年何月より何年何月迄何會社の役員となり又は何學校敎員其他何官職何官となりたるの類

賞罰 何年何月何地に就て何の事由の爲何賞を受け又は何罰を受けたるの類

(右の各項中記載すべき廉なき者は其旨を記載すべし)

現住所 年月日 氏名 調印

日本軍撤退問題

保障と撤兵

(華盛頓二十九日上田特約員發電)極東委員會に於て日本委員は支那に於ける邦人の生命財產の保障を得れば漢口及北支駐屯日本軍を撤退すべしと聲明せり

德川全權聲言

【華盛頓電報】德川全權は新聞記者に語りて曰く日本は出來得る限り速かに現在の支那に於ける日本軍駐屯制限を廢止する決定なり要するに支那に對し滿足の法案成り次第日本は撤兵開始すべしと解せらる

我兵駐屯理由

【華盛頓電報】日本全權は極東委員會にて支那に日本軍隊を駐屯せしむる理由全部を後日提出すべしと述べたり但し日本委員等は外國兵の駐屯は支那の權利を侵害し居ることを主義に於て認めたりこれに對し支那委員は全權は現在の事情を詳說し外國兵撤退を要求したり

沿線不撤兵

【華盛頓電報】二十九日の極東委員會にて日本は南滿洲鐵道沿線日本軍隊の駐屯は條約に基づき居るものなれば撤退せずと聲明したり

原則上承認

【華盛頓電報】支那に在る日本軍隊撤退の件は極東委員會にて原則上承認されたり但其の期日及手續未だ決定せず

閑却すべからざる

全米日本人問題(二)

加州日本人農會專務理事 千葉豐治氏談

加州日本人と新排日土地法

一九二〇年米國々勢調查によると加州在留日本人は七萬百九十六人と計上されてゐるが此は多少の調查洩れがあると云ふからそれよりや、多くあるものと認めて八萬人とすれば其內約五萬人は直接或は間接に農業に從事して居るものか又は其家族であつて他の商業漁業、勞働等に從事してゐるものは約三萬人を出でない狀態にある、併し後者に從業してゐるものも大部分は農業に必要品を供給するとか又は其商店に雇傭せられると云つたやうな關係であるから加州に於る日本人の經濟的基礎は寧ろ農業にあると云つて差支ない、從つて農業の興亡消長は軈て在留同胞の運命を左右することゝなる、然るに一九二〇年十一月加州民が一般投票で制定した法律は日本人には絕對的に土地の所有も使用もさせないと云ふ峻嚴なる法律である。

彼の一九一三年に作つた土地法は原則として日本人の土地所有を禁じ且借地年限を三ケ年に制限して日本人の發展を抑へやうとしたのであるが、其法律を以て猶慊ずとして殘された三年の借地權をも全部日本人には許さない事に決定し更に日本人が其子女の米國の市民權を有することを利用し土地購入の方法を講ずるといふことをも防止するに非ずんば日本人の發展を覆すことが出來ないと云ふ見解から子供の財產に對する日本人の後見の權利、財產管理の權限と云ふものに非常に窮屈なる拘束を與へ手も足も出ないやうに縛り上げたものが今回の排日土地法である

少くとも排日派の目的は之を以て日本人の影を加州から漸次無くしてしまはうと云ふのが主眼である、否彼等排日派は更に進んで合衆國の憲法で保障されて居る米國出生の日本兒童の市民權までも取り上げなければ二代三代の日本人が土地に土著して發展すると云ふ事になるから排日をして徹底的に實現するには何うしても合衆國の憲法を修正してかゝらねばならぬと迄中央議會に對し運動しつゝあるのであるから彼等の目標が那邊に存するかは之を伺ふに難くない

西村局長訓示(五)

道林務主任に對し

敍上の計畫の四大項目たる樣放林野の處分、國有林の統一的經營、民有林の促進、荒廢山野の處分は林野の復舊工事に屬する各道の豫定の進行に伴ひ成るべく急速に之を決行する見込にして他は何れも今後約三十年を第一期として之が完成を期せむとす(二)國有林野の經營は固より永久之を繼行すべしと雖國有林野に屬する荒廢地の復舊及未立木地の造林は國家の立場上自ら民林に率先して模範的に之を遂行するの要あるを以て本府は適當の方法を講じて確實に之を實行すべく(三)民有造林の進行は一見甚だ遲々たるの觀なきにあらずと雖之を始政以來十年間に於て人工植栽を施行したるもの約二十五萬町步植栽本數七億四千餘萬本に達し大正八年の一ケ年度に屬するもの約五萬八千町步一億五千七百萬本に達するの狀況と造林獎勵及林野整理調查進行の成績とに徵すれば今後本府及各地方の努力如何に依り約三十年間に於て一應大體の造林を完成することも必ずしも不可能にあらざるべく而して國有林及民有林を通し朝鮮の造林が終ることき時は鮮內の用材及薪炭材の需要に對しては何等供給の不足を感ぜざるに至るべし(四)民有荒廢復舊に至りては事固より巨額を要し第一期の計畫に屬するもの豫定地積の約一班に過ぎずと雖著し能く實行の方法に留意し其施設を誤ることなくんば主要部分の復舊工事は略之を完成すること必すしも不可能にあらずと信ず森林の經營に關して本府が將來採らんとする方針計畫の要領は粗に上來陳述ぜる所の如し幸にして是等の方針計畫に基づき國家地方及民間關係當業者が互に連絡協同して相助け鋭意其の實行に努むるに至らば豫定の期間內に於て朝鮮の林相を一新することも必しも不可能に非ず森林の前途決して憂ふるに足らざるなり

森林が果して合理的に經營せられ所在の山野悉く樹林に蔽はるゝか否やは單り林利の消長に關するのみならず農業、工業、交通、衛生及人心等の上にも影響する所極めて大なり山林の荒廢は即ち人心の荒廢を意味するものにして人文の進步に伴ひ一般國民にして加く各種產業相互の關係を理解し眼前の自利に沒頭せず子孫の計を念ひ進て自己及生活改善を企圖するに至らば荒林野は自ら其の面目を一新するに至るべし

朝鮮の現狀に於て林業經營の施設は實行上幾多の困厄なきにあらざるも上下一致努めて已まざれば必ずや一定の效果を見ること[illegible]希くは諸君能く本府の趣旨を[illegible]國家の爲に益々奮勵努力せられんことを望む

京城商議逐鹿戰

骰子は投げられた

總投票數千三百六十八票

棄權數四百九十六票

京城商業會議所評議員選擧戰は一日午前九時より長谷川町公會堂に於て執行せるが二級候補者は內鮮共に定員より一名の過剩なるより猛烈なる運動は場外に激烈にして時々刻々有權者

陸續として

殺到し選擧人口より投票場に到る間は殆ど詰司詰の滿員にて午後二時に至るや門扉閉ぢて二級投票を締切りたるが總投票數內地人側九百八十四票朝鮮人側三百八十五票計千三百六十八票にして內地人側の棄權百三十票一割一分六厘朝鮮人側棄權三百六十六票四割八分七厘合計棄權數四百九十六票二割六分六厘なり

選擧の模樣 は依然內田、戸島、佐藤の諸氏優勢にて松本豐作亦氏意外に優勢にて第三四位を占むべき形勢なるが其他は混沌として何人が落選すべきか殆ど不明なるが最高百四五十票の範圍二級締切後一時間休憩午後三時より一級の選擧に移れり

清涼飲料水及氷雪取締細則廢止

清涼飲料水及氷雪營業取締規則施行細則は大正十年十二月二十日限り之を廢止する旨二日附總督府令を以て發布せられたり

加州日本人農會專務理事 千葉豐治氏

日支連絡換算率

滿鐵は日支連絡旅客及小荷物運輸に關する邦貨換算率を銀百圓に對し金百二十一圓と改正し今十二月一日より實施したり

都市研究會打合會

來る五日午後三時より公會堂に於て都市研究會各部員及幹事會聯合打合會を開き過般東京に於て開かれし都市計畫講習會にて講習を了へし土木部甘庶事務官より最近都市計畫の狀況に關する講話を聽取する筈

司令官晚餐會

大庭軍司令官は來る三日午後六時官邸に趙李中將以下鮮人將官[illegible]

を招待し晚餐會を催ふすべし

ツクート氏來

[illegible]及び日本人の諒解者として米國にて有名なるスタンホード大學敎授ツリート氏夫妻は去月末內地來訪爾來各地の大學に於て前後數十回に亘り講演[illegible]りたるが氏は更に鮮滿支を視察するため二日午後七時五十[illegible]大門著列車にて入城約一週間[illegible]朝鮮ホテルに滯在する筈

山崎領事入城

[illegible]城に在任(領事)の當時馬賊[illegible]の大征伐を行ひ名聲を揚げし[illegible]崎平吉氏は今度長春の領事[illegible]て赴任する途次一日夜入城せり[illegible]

安滿少將巡視

[illegible]參謀長安滿少將は初度巡視の[illegible]閭岐中佐を隨へ來る五日發[illegible]山、咸興、城津、會寧、朱乙、羅南の各地方巡視し二十一日歸任の豫定なりと

千葉氏動靜

三十日夜入城せる加州中央農會專務理事千葉豐治氏は一兩日中に大連を經[illegible]し彼地で旅行日程を作り[illegible]中滿洲ハルビン方面を視察する[illegible]出そして再び京城に歸來し約一ケ月を費して朝鮮農事情況調查の上歸京、來年五六月頃南米ブラジル經由加州に歸航すべし[illegible]

辭令

今回左の通り辭令ありたり

敍高等官七等 任總督府專賣局技師 專賣局技手 吉永純一

人事消息

▲土屋帝助氏(殖銀金堤支店長) 一日夜退城

▲渡邊內務局地方課長 大邱出張中の所三十一日夜歸任

▲加納京城局長 南部地方へ出張中の所三十日夜歸任

▲千葉豐治氏(加州中央農會專務理事) 三十日夜入城今村總督府通譯官と[illegible]同三日中に大連へ

▲瀧川千之助氏(辯護士) 一日朝[illegible]城天眞樓へ

▲松寺檢事正 一日朝退城

▲バーミンガム新聞社主 一日朝[illegible]京に向ふ

▲オーバチー氏(米國總領事) 外一名一日朝宣川へ

▲山道襄一氏(代議士) 滿洲視察を終へ一日朝入城朝鮮ホテルへ

▲野手耐氏(營林廠長) 同上

▲高橋章之助氏(辯護士) 大邱出張中の處二十九日夜歸城

▲松山常二郞氏(代議士) [illegible]對馬丸より上陸直に十一時列車にて北行(釜山特電)

▲藤原正文氏(支那交通顧問) 一日朝上陸十時北行(釜山特電)

▲本田釜山府尹 事務打合せの爲め一日午前十一時廿分發にて京城へ向へり(釜山電報)

重要電報 欄外にあり

[illegible]

…品は米外六十三種にして總出品點數二千八百六十七點に達し殿て一般に改良の跡著しく品質…正なる審査を行ひたる結果特等…向上せるを認むるも乾燥概ね不…米は出品點數四百二十六點にし…良なるも早神力種に良品少なか…りしを惜むものなり…麥豆粟類は大麥「トンボリ小麥」…「チヨコン」のみに良種多き…乾燥脫して不良小豆は赤色在して優品と認むべきもの少なか…ば爽雜物多きもの等缺點と認む…べきもの少なからざるは今後改良…品と認むべきもの數點ありた…して見るべきもあり肥料類中紫…雲は概ね優良なるも…延發し隨つて釜山には約二時延…[illegible]

支拂日問題決定

俸給生活者は月末商人　相互間は翌月十日支拂

【元山】支拂日を統一す可しとは早くより市民の間に唱道せられてゐる事で實際元山程支拂日の不統一、不秩序な處は無い、何故元山は斯んな狀態に陷つたかと云ふ事を穿鑿して見た處で無論何人の責任と云ふ事も出來ない、ソレよりも此際

市民の覺醒

を促すと共に徐々其改善策を講じ度いと云ふ理由の下に及川久次郎氏外十名より商業會議所に對し建議があつたので役員會を開き同時に建議者の列席を求め實行方法に就き協議する所があつた、其の結果本件は直に全市に亘つて之れが實行を期する事は容易ならざる困難を伴ふべきに依り取敢ず出來る丈けの有志者を糾合して支拂日並に集金日を一定し一步一步と逐ふて其の範圍を伸張せしめる事とした其の實行方法は次の通りである

（一）支拂日並に集金日は次の通り定め來る大正十一年一月より實行す

甲　俸給生活者其他一般消費者側の支拂日は毎月末日と定め集金者は其月廿八日を締切として請求書を作成し廿八日迄に之れを被集金者に提出の上必ず月末日に集金人を差向ける事

乙　商人相互間即ち甲の支拂を受けたる後更に支拂をなす側の者は毎月十日を支拂日と定め集金者は月末日を締切とし請求書を五日迄に提出し必ず十日に集金人を差向ける事

（二）前記月末日一般消費者又は翌月十日商人相互間の支拂日に支拂をなさず其他の日に支拂をなさんとするも右に定めたる集金日以外の日には絶對に集金人を差向けざると同時に支拂日一定の不勵行者に對しては當業者申合の上掛賣をなさざる事

（三）支拂日一定の勵行者は會議所に於て適當の方法に依り勵誘又は宣傳をなす事

（四）集金日一定の勵行者は會議所の援助を得て主として本件建議者側に於て極力有志者を勸誘する事

船車連絡の支障

澤山汽船値上要求

【新義州】鴨綠江材の內地輸出は旺盛を極め一方鴨綠江の海運結氷杜絕の爲め新義州安東方面より內地に輸送する材木は船車連絡を取るより外に途なきに到りたるを以て曩に

木材業者と

京城管理局と長崎に本店を有する澤山汽船との間に協定成り、新義州及鐵道と澤山汽船とにより連絡する事となり其の責任噸數を一千八百噸として一ヶ年間を契約期間となしたるが、其の責任噸數は既に超過したるのみならず澤山汽船の配船に斷暗を來したる爲め一時釜山埠頭には木材の滯貨約一千噸に達したるを以て木材業者の蒙る不利益は頗る甚大なるものあるのみならず、延いて木材業者の死活問題となりつゝあるを以て新義州の當業者は曩に安東運輸課長の來新を機として澤山汽船

會社を鞭韃

して其缺陷を一日も早く驅除せられん事を要望する處ある、運輸課長も又之を諒とし歸任したるが其の結果釜山の滯貨は二分減少したるも最近澤山汽船會社は釜山の滯貨は責任を以て一掃すべきにより當分新義州より發送する木材は一日に二車を限る事としたしとの要求あり因に一日二車を限度として輸送しつゝあるも斯くの如きは到底木材業者の忍び得る處にあらずとなし强硬なる抗議を申込みたるに對し一兩日前澤山汽船會社よりは社員を新義州に派し木材業者及び運送業者に會見の上澤山汽船會社は

滯貨を一掃

するに努むべし、他に配船を增加すべきも、現在の運賃率にては到底引き合はざるを以て現在契約の運賃に二圓五分値上げせん事を要求したり然れども現在の運賃率は船車連絡にて阪神の沖渡し一才二錢五厘見當なるが是に汽船の運賃を二圓五分値上するとせば同沖渡二錢八厘位となるべく斯くの如き運賃は當初の契約に戾るものなれば其の要求に應じ難しとて刎ね付けたる爲め其の交涉は一先づ

破裂に歸し

たる次第なれば新義州の當業者中多田榮吉氏の出城中を機とし朝鮮材木會社支配人近藤清一氏は二十九夜出城、又營林廠長野田耐氏も三十日出城の公用もある事とて其他の關係者と京城に落ち合ひ安東運輸課長其他と會見して他の方法を執るべきか又は澤山汽船を說いて先契約を以て應せしむるかに就き協議する處あるべしと因に澤山汽船との交涉は多少の餘裕あるらしく一方仁川、元山との船車連絡問題も朝鮮郵船會社其他の關係者により運動中なれば何等かの方法の下に鴨綠江材の內地輸出の途は開くべしと

穀物市場開期

【元山】元山穀物組合に於ては過般組合總會に於て市場開設準備委員として藤井健一氏外三名を選任したるが委員は廿九日穀物仲立者と共に會議所に集合し十二月一日より市場開始の具體方法を決定せり

電興株主總會

【平壤】電氣興業株式會社第四回定時株主總會は卅日午前十時五十分より船橋里同會社にて開催株主の出席者九名其の株數五千三百九十委任狀二百九十三名其の株數十一萬六百六株にして席定まるや柴田專務より第四回營業報告を爲し並に財產目錄貸借對照表決算に就き承認を求め二三の質問ありたるも何れも承認したり大正十年上半期に於る事業の概要は次の如し

（一）電氣　發電所既設五百キロ發電機貳臺は目下勝湖里煉炭工場良柏炭坑、航空隊、京谷、稻葉兩煉瓦工場其他に送電中にして第三千五百キロ發電機一臺は之れに伴ふ一千馬力汽罐は目下据付工事中今後竣工迄には尙數ヶ月を要する見込又完全燃燒機の据付工事は去る六月より着手し陸軍大臣に申請し特に大阪兵工廠より熟練なる技術官及職工の派遣を仰ぎ其の指導監督の下に鋭意進捗中にて目下大部分の工事を終れるを以て今後一ヶ月の後には全部竣成の見込なり又鎭南浦電氣株式會社への送電線路は九月十三日竣工九月二日假使用認可を得同月六日より送電を開始す

（二）煉炭工場　機械の調整並に作業の熟練未だ十分ならざりし爲當初中は豫定の成績を見るに至らず漸く九月初旬に至り稍々成績の認むること得九月下旬より製品の販賣を試むるに至れり

（三）炭礦　江東炭坑は本期間採掘により今日迄の作業は整理し採炭上必要なる主要坑道のみの掘進に止めたり又良柏炭坑は坑中の整理及採炭準備として必要なる堀進をなし一部採炭場所の開設を計畫せり

朝郵汽船增航

【釜山】朝鮮郵船會社釜山支店では昨今の出穀期に際し從來の定期船のみでは船腹不足を來たすこととなつたので之れが運輸上の圓滑を圖る爲め二十二日以來忠南丸が當分廻航し釜山大阪間を就航しつゝあるが荷滯貨を見るので本社へ向け配船方の運動に努めた結果更に七日より麗山丸二千噸が同じく廻航の上同航路に就航することに決したので荷主側は一層の便宜を享受する譯である

能登丸就航す

【元山】吉田運輸株式會社扱北陸汽船株式會社所屬の能登丸は目下浦鹽北鮮及び裏日本聯絡航路に就航し居れるが例年一、二月中は休航する事となり居れるも今年は特に貨客の便を計る爲め引續就航する由但し浦鹽には當分寄港せずと

山內總領事通過

【安東縣】約三箇月に亘り內地に歸省中なりし哈爾賓總領事山內四郎氏は西村外務省警視を隨へ廿九日午後九時五十分安東發列車にて歸任したり

日曜學校大會

【元山】耶蘇教日曜學校大會は廿七日元山里廣石洞禮拜堂に於て開催、參會者各教會內日曜學校生徒一千餘名に達し音樂會、特別講演等あり盛況を呈せり

會頭記者團招待

【元山】元山商業會議所新會頭渡邊忠太郎同副會頭杉野多市兩氏は過般元山記者團十五名を丸

仁川市街地計畫

明春三月迄に成案

【仁川】仁川都市計畫調查委員會の設立は既に規則の制定其他諸般の準備を整へ早くも調查委員の任命を見る迄に進捗せる事は屢報の如くなるが逐日發展に向かひつゝある仁川は

土地の整理

住宅の建設等漸次增加せるを以て市街地計畫の根本方針は一日も疾く之を確立せざるべからざるの急に迫られ居り以て將來府の發展に資すべく既に今日より其方針に準據し得べき便利を圖るの必要あるは勿論にして仁川府にては遲くとも明年三月迄には大體案を作成して之を委員會に諮り得る豫定を以て計畫を進めつゝありと深川府尹は腹案に就て語る、本計畫の如きは一日も早く之を確立し置くべきもので以て年々可成りに計畫されつゝある土地の開拓乃至は家屋の建設等に就ては其の

根本方針に

準據せしむる事にしなければならぬ若し徒らに放任して個人の自由に土地建物の計畫を捻まゝならしめば他日市街地計畫實行の場合に於てより多き困難を感じ之が買收其他にも多額の費用を要する事になる譯である仁川府は差當り此の計畫を樹つる上に於て二樣の形式を執り一つは現在の道路を基本として之を改修し新築する案と他は白紙の上に理想的の

市街地計畫

を立て、之を仁川府の將來に實行すると云ふ二案で此の大體案を作成して委員會の意見を求むる筈である前者は比較的に經費が容易で後者は理想的で多額の費用を要し到底一都市の獨立事業は不可能と見るべきであらう何れにしても明年三月迄には成案を期して居る只實行に到つては一つに財政問題の解決にあるが着手の年月は別問題として一日も早く其の根本方針を確立すべきは前記の理由によつて最も急であると信ずる

巡回施療成績

【安東縣】安東縣八番通り泰昌堂醫院長李昌郁氏は安東領事館の囑託を受け去る十七日より二十二日まで鴨綠江下流三道浪頭及拙綱溝兩地に出張し鮮人患者の巡回施療をなしたるが今回の受診者は三道浪頭に於て五十六人延人員二百〇九名拙綱溝に於て延人員四十名の成績なりし

窒扶斯の釜山

一般府民に豫防注射

【釜山】全鮮一の稱ある釜山のチブス患者病源研究の結果局部的にあらずして釜山府全般に亘る蔓延流行の次第判明し之れが防遏策として水道使用の大部市の面勿論公設市場の取締を嚴にする事に決し一方各學校を主として一般府民にも可成的豫防注射を施行する事に決し專ら當局に於て一般府民の衞生觀念を提唱留意せしむる事に決した

普通校擴張問題

【安東縣】安東縣公立普通學校は移住鮮人の增加に伴ひ年々就學兒童の增加あり每年殆ど一二教室を擴張するの必要あり常に其經費に追はれつゝあるも明年四月の新學期に入らば更に二教室以上の不足を見るべきが斯くの如くにして姑息の擴張をなすこととするも現在の學校敷地は甚だ狹隘にして到底限りなく增加する兒童を收容し得る教室の建築には適せざるのみならず一方安東公立小學校の建築が輪奐の美を極め居るに對し甚だ貧弱なれば鮮人兒童に與へる精神上の感化上甚だ面白からざるものありとなし平安北道及び新義州府の當局者安東居留民團の有力者も思を茲に致し適當の敷地を物色せんとしつゝあり傍ら安東地方事務所長山中鑿雄氏は安東の鐵道附屬地にして相當の敷地あらば無償にて普通學校に讓り渡しても差支なかるべしとなし目下其敷地選定中の由なるが若し敷地を得ることゝせば安東公立小學校に匹敵する普通學校の建設に付總督府當局の諒解を得るの必要あるべしと某有力者は語れり

文化政治の徹底か

朝鮮の片田舍から　助產婦の志願者多し

【平壤】平安南道二府十四郡のうち中江西、平原、价川、德川、孟山、寧遠、順川の七郡には未だ一名の產婆もゐないので產婦の心細がる事甚だしく內地人の如きは

大きな腹を

抱へて平壤迄遙々に來るものがある譯で平安南道許りで無く各道とも少し田舍に入ると產婆を探しても求められない地方住民の苦痛は云ふ迄も無く斯くては朝鮮の開發にも影響が尠からぬので平壤慈惠病院では昨年來助產婦の養成に努め大正九年十月第一期二十七名を本年四月第二期生二十名を又本年十月第三期生十五名を夫々各郡に配置しやうと苦心してゐるが右に對して

朝鮮婦人の

助產婦志願者多く第一期生には十名第二期生には七名第三期生に五名と云ふ朝鮮婦人が加はつて居り、而も其の成績も甚だ良いとの事である朝鮮の片田舍から一少女を病院に託し其の成業を樂む朝鮮人の增加して來たのも一は新政の恩澤が地方民に漸次徹底したからであらうと當局は喜んで居る

巡查教習生試驗

【春川】江原道に於ては來る十二月五六日內に鮮人巡查教習生試驗を施行する由なるが受驗志願者の注意すべき事は左の如し

民籍謄本履歷書を十二月五六日內に各所轄警察署及駐在所に提出すること

特務署及駐在所は之れを集めて十日以內に警務部に到達すること

仁川、パイロツト

【仁川】仁川築港船渠の入渠は一般航海業者の頗る技術を要する處と爲されて居るが稅關では特に便宜を計つて從來希望により時々は船渠長が其の操縱を指導する厄介を見てゐた、然るに今回釜山に多年パイロツトとして知られたる三島一平氏仁川に移轉此難航路を受けつゝある航路を指導すると云ふ事になり茲に初めて仁川にパイロツトが設けられた譯で一般航海業者は頗る便利を感ずる事となつた

龍岡郡教育狀況

【龍岡】平南龍岡郡吾新面に新設の佳龍公立普通學校は本春新設の認可を得五月一日より開校する豫定の所なりしも校舍の建築遲延の爲め今日迄開校の運びに至らざりしことは甚だ遺憾とする所なりしに今や百六十餘坪の建坪を有する校舍も既に竣功を告げ來る十四日より開校することゝし目下著々開校準備を整へつゝあり古來同地は文學の名士を輩出しこともあり同地元民年來教育機關の缺陷を遺憾とし普通學校の新設を熱望しつゝありたる曉なれば本月七日迄の入學志願者三百に達したり然るに本年度に於ける生徒の收容は一二の兩學年約百八十人位の豫定なりしに依り職員の給料及其他の設備費の支出を許さゞるを以て折角新教育の吸收を希望し來りたる俊材等を謝絶するに至るべきは萬已むを得ざる事情なるも之に伴ひ地元民として本年度に於て三學年の三學級を設置したきとて、一日も早く校長の赴任する事を熱望し居れり

地方金融經濟狀況

平安北道廳調查

【義州】十月は既に各種農作物の收穫を終り目下脫穀調製中なるが、其の詳細なる數字を知る事困難なるも主產物の主なるものは米、大麥、小麥、大豆、小豆、粟、玉蜀黍等にして前年度に比すれば地方によりては

減少の個所

なきにあらざるも一般的には其作柄良好にして最近の調查によれば水稻五十六萬九千七十六石にして前年に比し約四分三厘方增收の豫想なり大麥は七萬五千五百八十三石にして前年度に比し約二千石の增收あり小麥は五千九百〇五石にして昨年に比し約六百七十石の增收を示し、大豆は四十萬六千七百八十七石にして前年の收入に比し一割三分七厘の增收なり、粟は八十三萬三千二百七十八石にて前年度に比し約二分九厘の

增收の見込

みなり、消耗品たる日用品は米、粟、大豆及び食鹽等にして新義州港の貿易狀況に徵すれば輸移出價額百十一萬二千二百四十六圓、輸移入價額百十二萬七千四百九十七圓、總輸移出價額は二百二十三萬九千七百四十三圓なり、

事業界の一般狀況は依然として昨年來の不景氣の影響を受け何等の投資なく概して沈衰狀態を續け居れるが獨り建築界は學校駐在所等其他の諸官署、住宅店舖の新築改築等の工事盛んにして逐日活況を呈しつゝあり

一般商況は

結氷期に近づける關係上越冬の準備多物仕入多く、農家は作物良下なりしに加へて物價高騰の氣配あるため懷中豐かにして購買力又膨脹し從つて出市者多く商況は次第に殷賑を加へ景氣一般に快復の狀にあり其の取引物の主なるものは米、大豆、食鹽等なりとす

松下技師の動靜

【安東縣】農商務省より柞蠶絲の招聘により安東に來り居たる技師松下鐵三郎氏は二十九日滿州に赴き平安北道に於ける柞蠶飼育狀況を調查し同日午後安東に歸り三十日は午前中安東商業會議所等を訪問し午後は支那の有力者王收東氏を訪問し十二月一日は調查したる材料を纏めて午後二時より公會堂に於て柞蠶に關する意見を發表し午後五時より同所に於ける日支有志各團體の送別會に臨み二日午前十一時二十分發列車にて海城蓋平方面に於ける柞蠶狀況を視察の上汽船にて大連より乘船歸京に途るべしと

龜城品評授賞式

【義州】平北龜城郡に於ては去る十九日同郡第二回水稻立毛品評會を同地公立普通學校に開催したるが當日は郡守以下郡員全部其他各官公所長各面長有力者各地主組合員等二百餘名は午後二時一同參列の上式の順序に依り審查委員長たる定州種苗場の技手大塚一次氏の審查報告を爲したる後賞品授與來賓祝辭受賞者總代の答辭ありて龜城郡非頭技手の稻作改良に關する講演地主組合長たる同郡守の閉會告辭の次に一同記念寫眞を撮影し同五時盛況裡に散會した同日の品數は奥山三七鶴尾一九〇京租一六三大郎六八計二二五點なり此數を昨年出品點數一八二點に比せば四三點の增加を見るに至れり奥山鶴尾の如きは昨年に比し著しく人氣を集めたるは喜ぶべき狀態なり該成績面別は龜西一等天摩二沙希三方峴四五峰五龜城六東山七西山八梨峴九等なりと

スミス博士講演

【安東縣】神學博士エフ、エチ・スミス博士は二十九日午後七時より安東公會堂に於て[illegible]部の主催にかゝる講演會に臨み約二時間に亘り米國の經濟と教育と題し長廣舌を振ひ大に日米兩國感情の疏通を力說し日米親善の爲に萬丈の氣を吐きた來聽者約三百非常の盛況なりし

新作　鴨綠江節

お歲暮の品が山なす木村屋で
これにきめましよアノこちの人
甘い羊かんヨこさま〳〵ヨー
いきな又洋菓子ケーさまへ
チョイ〳〵

明治町電二八七〇

宍戶商店の擴張

【元山】元山本町金物船具銃砲火藥商宍戶八郎商店は舊て增築擴張し工事中の處此程落成披露の爲店舖改造のバンゲンセールを催し好人氣を博せり店主八郎氏は大阪千日前にトモヱ自動車商會を經營し實業界に信用あり斯業法は極めて堅實にして薄利多賣を店則として居れり

地方人事

▲賀田直治氏（京城實業家）朝鮮興業株主總會臨席の爲め廿一日沙里院へ（平壤）

▲松尾北陸土木專務　大同江工事視察の爲め來壤中の處二十九日京城へ

▲新田工務課長　總督府鐵道部新田技師一行は淸津視察を了し廿六日元山入港同日發列車にて歸任（元山）

▲安滿第十九師團參謀長　師團長の代理として各地守備隊の隨時檢閱の爲め廿六日來元廿七八兩日元山守備隊の隨時檢閱を行へり（元山）

▲光武良三氏（衛戍病院長）二十八日淸津より來元（元山）

▲佐野信太郎氏（陸軍軍醫正）十八日來元（元山）

▲加納岩次郎氏　京城郵便局長廿八日午後四時忠州より視察旁來淸同夜は官民有志の歡迎宴に臨み翌日は各官衙を視察せり（淸州）

▲北林本府屬外三名　二十九日大田郡廳の事務視察を爲し同日金泉に向ひたり（大田）

プッシゴ

【平壤】米の出廻り期になるとイツモ判で捺した如に貨車の配給難▲今年は新製汽罐の增加に伴ひ貨車の配給能力が增進して貨車の配給は臨調だ▲とは夏の頃當局の說明した處だ▲出廻り期に入りかけた此頃大田以南に釜山行米穀が二百車以上も停滯して居るぢやないか▲若し旺盛期に此の調子なら地場價格落で所謂狀態持つて餓死する如な惡目を見んとも限らぬ▲春秋の筆法で還ると貨車動かずして人を殺く▲何處やらの伯父さんが此の光景を見たら貨車不進、米不動と涙を流す▲米と汽車の心中は外聞が惡い早く引止め否や進ましたら怎麼もんか

羅紗界之一大革新

●特長　品質純毛價格低廉　防水カ舶　ラシヤの五分の一　防雨防寒にも適せり
●粗惡品あり論より證據ハガキで見本請求あれ無代進呈す

寸法　肩裏頭巾付將校マント
二尺五寸　金五圓五拾錢
二尺八寸　金六圓
三尺三寸　金六圓五拾錢
三尺五寸　金七圓
三尺八寸　金九圓
四尺　金九圓五拾錢
●トンビ二重廻し　四尺及び四尺二寸もの　金拾圓五拾錢均一
●レーンコート　頭巾付十五圓五十錢均一
●モジリ外套十四圓均一

寸法は曲尺　色合は茶、紫茶、柿茶、紺、鼠、霜降、オリブの八種あり
特約店御希望の方には此際特に御相談に應ず
送料內地三十錢領土五拾錢代金引換十錢增（前金は送料不要）
日本防水加工羅紗部
發賣元　二寶商行羅紗部　東京市芝區神明町廿六番地

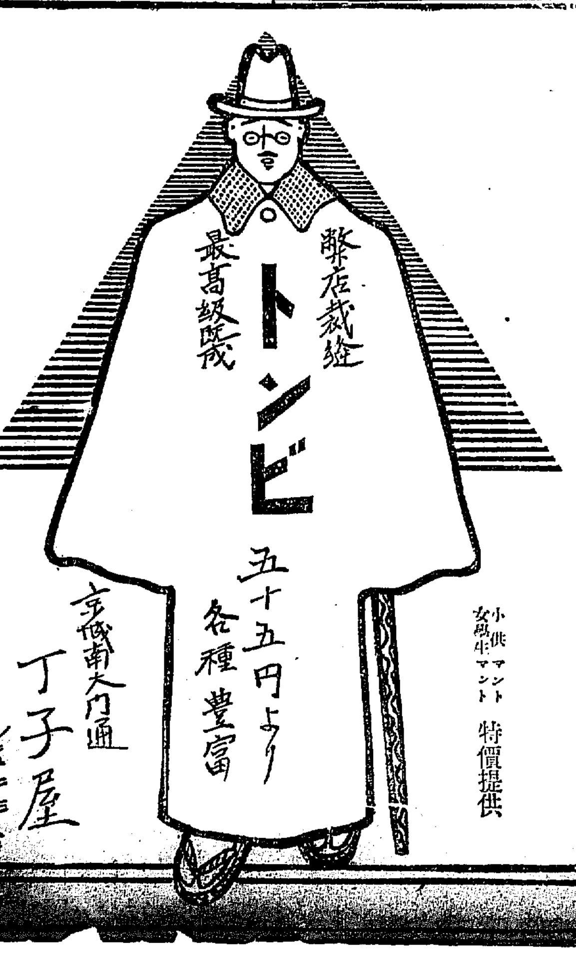
醬油釀造法進步發展ノ根源

研究貳參年間有餘ニシテ目的ヲ達シタル長末式溫釀法ハ仕込日ヨリ僅々拾日間又拾五日間ノ溫度ヲ與ヘテ孰成ス品質ハ良好ニシテ。舊式釀造醬油ニ比シ滋味頗ル優良ニシテ多量ヲ得又舊式釀造法ニ比シテ隨而二十倍乃至三十倍以上ノ早孰ニシテ總ベテノ經費及場所資金ヲ減少シ且ツ多大ナル利益ヲ得最モ時勢ニ伴ヒ進步シタル釀造法ナレバ斯界ノ發展ヲ獎勵スル爲メ一般ニ傳授セント欲ス
傳授實行ハ大正拾壹年七月ヨリ申込ノ順序ニ依リ傳授ス各位御實行アラン事ヲ希望ス（目下準備中）
本品ノ優良ナル事ハ實品ノ證スル處ニシテ多少不拘御買求ヲ乞フ本品賣出ハ拾二月廿日頃ヨリ
見本瓶トシテ四合入一瓶三十錢二合入一十六錢（外ニ郵送料申受候）

溫室醬油釀造獎勵所
長末商店
京城日ノ出町七番地

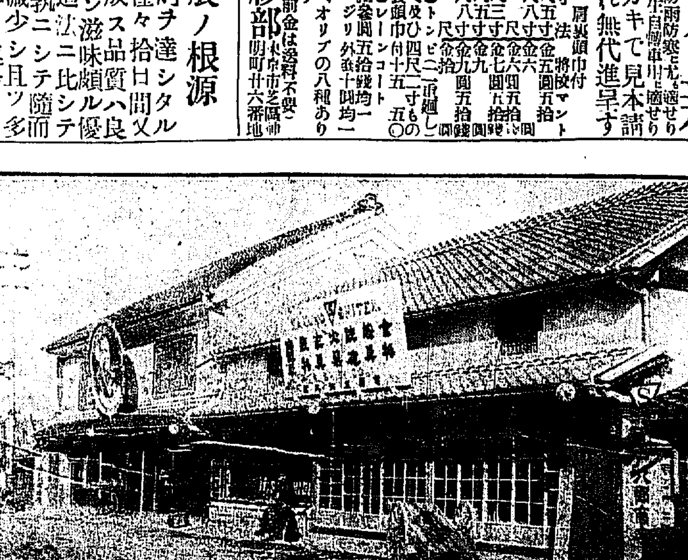
髮の艶を出し
クセ毛を
直す　よく効く

大阪南區難波元町二丁目　電話南三四三番
ロード商會
特約店　京城本町一丁目　夏川支店
同　釜山辨天町二丁目　夏川支店



旅行家ノ必需品
トランク及カバン
品質價格獨步
製造元　京城本町二
向井カバン店
電話二四八四

增築擴張　面目一新



元山本町
角野支店　電話五九番
金物船具　銃砲火藥
宍戶八郎商店　電話五七番
自動車部及付入部
大阪南地樂天地前
振替口座京城一七二二番
電話長南四四〇六番

冬と子供 ……(4)…… 内務省衛生局談

乳兒の保育
冬の宮參りは危險 温度の調節に留意

乳兒は抵抗の力が極めて弱くすぐに風邪をひく。風邪は甚だ危險であるから、平生から用心に用心を加へ、決して無理しないやうにする。鍛錬は此の時期には禁物である。

保温に注意

乳兒は體温を發生する働きが充分でないため、直に冷わる虞がある。小さければ小さい程此の危險が多く餘程注意しないと後悔する樣な事がある。初生兒(生れたての子供)は第一身體を暖かにし、綿でくるむがよい。湯タンポは深く眞綿で包み、湯タンポで常に身體を暖めるやうにする。火鉢には赤く燃え切つた炭火を用ゐて、有毒瓦斯の發生を少くし常に湯を沸し蒸氣を立て、空氣の乾燥を防ぐ。部屋は隙間風を防ぐために屏風を立てるがよい、部屋の温度は大人が火で寒くないで氣持のよい位がよく、大抵六十五六度から七十度位までを適當とする。

温め過ぎぬ事

湯タンポや懷爐のために、寢床の中が案外に暖まることがあるから、時々手を入れて床の中の温度を調べる事を怠つてはならない、乳兒が汗をかく時には常に温度を調節し、湯タンポの湯が漏れないやうに氣をつける。不注意から赤兒の足に火傷をさせる事は屢々見受ける

外出は危險

乳兒を外出させるには餘程の注意が要る三四ヶ月までの乳兒は冬の間は絶對に外出させてはならない。僅かな氣温の變化でもぢきに鼻風邪をひき、鼻を詰らせ、哺乳が出來なくなり、危險な毛細氣管支カタルや肺炎の原となるからである宮參り等には乳兒は連れて行かないのが一番よい。少し成長して一年前後になつた子は、無風な暖かい日に、南向きの日向で、[illegible]けた空氣の中に遊ばせる事が好ましい。

着物の着せ方

暖かい暖かい、ものを着せる事は云ふまでもないが、身體を強く締めないやうに、又抱きかへ、背負ふ場合には特に注意を要る。七八ヶ月から一年前後になり、子供が盛に手足を動かして運動を欲し、又這つたり、歩いたりするやうになれば部屋を暖めて、出來るだけ着物の被せ方を少くし、身輕にして運動が自由に出來るやうにしてやる。これらの注意は子供の身體の發育を助けるに最も必要なことである。

食物の注意

夏と違つて牛乳その他の食物は腐敗變質する危險が少い、又胃腸も丈夫であるから、夏程食事に就て心配する必要はない。乳兒が七八ヶ月になつて乳以外のものを欲しがるやうになつたら乳以外の物を與へて離乳の準備をして差支ない。又夏のうちに離乳を見合せたものは、冬のうちに離乳を斷行するがよい。七八ヶ月の子供なら先づ味附重湯、餅燒類、軟かいパン類(ボールウエーファの類)等を選る。味附重湯とは種々の野菜類(大根、馬鈴薯、人參、菜等)と肉或は鰹節を用ゐてソップにし、之と米とで重湯を拵へたもので、乳兒は喜んで食る。稍長じた者には半熟卵、豆腐、小魚類等消化し易い固形物を與へるがよい。

郷里熊本で逝いた 女傑林マツ子刀自
人の世話と大酒が道樂
……實業界に雄飛した若き日の面影……

既報の如く頃日郷里に於て物故した高等法院通譯官林久次郎氏の母堂林マツ子刀自は女ながらも朝鮮に於ける開拓者の一人である今日あまり知られて居ないが過去韓國政府時代には錚々たる女流實業家として彼の大政マサ子浦尾キチ子の兩女と共に京城の三女傑として謳はれた人である マツ子刀自をよく知つて居る旭町の鈴木駒三郎氏は語る

マツ子刀自が齡漸く三十路こいふ未亡人の身を以て單身渡鮮されたのは明治もまだ十七年の頃で釜山に於ける寺院の世話を手初めに鮮人間この商品の取引、其他旅館經營或は京釜鐵道の請負工事などであらゆる實業に從事された刀自は性來非常に義俠的精神に富み、人の世話こいつたら一の道樂こまでいふ位で、常に公使館や領事館に出入し官民の間に立つては世話されたもので現在相當の地位を得て居らる、當地の古い人々は大小ながら殆ご刀自の世話を受けられたこいつてもよい、だから其の友人話相手も多くは男子で先に故人こなられた國分李王職次官は最も古いおつきあひの仲であつた其の他常に多くの青年を養ひ絕へず援助されてゐたものである彼の京釜鐵道の速成工事は刀自が請負はれたが之は結局効果が上らなかつた、其の後病氣の爲めおかす處となり郷里熊本に隱居されたのである逸話は尠くないが流石に非凡な人だけに一面に於ては珍しい大酒家で所謂斗酒尙辭せずこいふ方であつたソレで俗にいふ『こもかぶり』はいつも刀自の家にはつきものだつた

偽造銀貨發見

大田郡外南面鉢岩里尹榮善(二二)は十一月二十四日大韓隆熙二年にある銘製五十錢僞造銀貨を使用したる事發見されたが右は同月廿二日大田春日町獸肉販賣業内田シツカ方に於て牛肉一圓程を買ひ求めたる際五圓紙幣の釣錢の中に混入し居たもので右僞造銀貨は内田方でも同月十八日より廿二日迄の間に小賣りしたる賣溜金の中に混入し居たのを何心なく使用したる物であるこ(大田)

臘八接心の話
躊躇すれば投げられ
夜半十二時から屋外へ放逐 師走の寒空に泣く雲水

「奇哉奇哉觀見法界草木國土悉皆成佛」……是れ三千年の昔、世尊釋迦牟尼佛が雪山六年の苦行を經て十二月八日の曉天明星の光を見て豁然大悟、大獅子吼したる一大眞理である。故に佛教殊に禪宗に於ては之を記念する爲め每年十二月一日より八日の曉天まで臘八大接心なるものをする。市内長沙洞妙心寺別院に於ても内地禪堂の例に倣つて大接心が行はれるが右に付き雲水の一人は語る

臘八接心 は命取接心こ云ふ位で實に緊張したものである。何しろ十二月の寒空に午前の三時頃から禪堂を障子一枚無いやうに開け切つて火の氣こ云ては只一炷の線香の火があるばかりである禪堂に依つて多少の異はあるが午前四時こ八時こ十時こ午後の二時こ六時こ十時の深の正眼寺の老師などは室内にて參禪を聽かる、時間が一日に二十時間雲水の息ヌキする時間こては僅に一時間位しかない而して禪堂では禪堂長が警策を持つて廻つては追立て、參禪をさせる恐わく〳〵こ室内に入れば炬の如く眼を光らした老師が頭ためらがミ〳〵やり付ける。新參の雲水などは實に

泣の涙で ある若し少しでも躊躇の色が見へるこ引張り出しに來る、甚くまいこするこ力の強い禪堂長は引擔いで室内に投げ込むするこ眠でも老師の餅鏈を受ねばならぬ、斯緊張して切つて來るこ飯の味などは少しも判らない十二時過ぎになるこ

堂内から 外に追放する之を夜坐こ云つて思ひ〳〵に山なり谷なりに出掛けるのであるが中には眞裸になつて池の中に飛び込むもの、巖の上や大木の枝に坐を組むもの有名な南天棒和尚などは井戸の上に木を渡して坐つたこ云ふここで全く命掛の六修行である

歐米にまで 朝鮮民謠
を作曲して紹介 石川義一氏の計畫

京城高等女學校教諭石川義一氏は朝鮮音樂を廣く世に紹介し藝術の方面から内鮮人の融和を圖らんこ公務の餘暇を以て平壤、大邱、晋州各地を視察し親しく其地方の音樂を研究してゐるが朝鮮の俗謠を作曲したものが既に數種ある氏は之をピアノ又はヴアイオリンに合ふやうにして居るが殊に下一歌子女史が來鮮した時愛國婦人會の爲めに之を演奏して喝采を博したが去る十八日神田の青年會で催された音樂會にも態々朝鮮から出掛けて行つて其作曲を演奏して東京人士の耳を新にした朝鮮音樂こ云ふここがいたく一般の好奇心を喚り聽衆二千餘名中に二百餘名の朝鮮留學生が混つて頗る盛會を極めたやうである氏は來年の四月頃までに北鮮、湖南各地を視察して其地方に於ける俗謠を調べ朝鮮に於ける音樂の作曲を大成するを待つて來年十月頃歐米各地に於て朝鮮音樂を世界の藝術の一部こして日本音樂こ共に紹介して見たいこ計畫を以て目下其準備中である、氏は語る

私の朝鮮に來た記念に是非朝鮮の音樂を世界的に紹介したいと思つてゐます私は米國に十數年居つて歐米人の音樂に對する呼吸も略ぼ知つて居りますから朝鮮の音樂をピアノやヴアイオリンに合ふやうにして巴里や倫敦、紐育邊で演奏して見たら必ず歡迎することヽ思ひます今度東京の音樂會に於ける朝鮮音樂の紹介も結果は未だ判りませんが多少の反響があらうかと思つてゐます

十數年前に賣買した 德温宮土地で
擦つた揉んだの揚句の果 遂に被告の勝訴こなる

實業家趙秉澤氏が黄海道信川郡にある所謂德温宮土地(名稱)に依り市内長湍嚴柱永氏より訴へられ其間數回に亘りて證據調査中であつたが二十九日被告趙秉澤氏の勝訴こなつた、右訴訟に對し被告趙秉澤氏側の主張を聞くに今回嚴柱永氏が訴訟を提起した信川郡德温宮土地は多年趙秉澤氏の所有で今より十七年前乙巳の年に白銅貨百五十萬兩で慶善宮に賣却したるもので其後十四年前即ち戊申の年慶善宮(嚴妃)より嚴柱永氏をして還退方を交涉し來つたるに當時既に白銅貨は廢止され紙幣の通行を見るに至りしを以て白銅貨百五十萬兩は紙幣の三萬圓に相當するも既に賣却後四ヶ年を經過し且つ白銅貨は廢止され加ふるに地價も亦一時に低落し居りて到底紙幣三萬圓では還退し難きを以て一萬圓を減じ二萬圓にて慶善宮より還退するここに相談纏まり慶善宮この間に還退文書を作製し代金二萬圓は嚴柱永氏の兄弟に各一萬圓宛に支拂ひ其證據も亦確實に存在して居る殊に該土地は既に十年前に他に轉賣までもしたるものなるに十數年後の今日即ち今年の七月に至り突然一言半句の通知もなく京城地方法院に訴訟を提起したもので其主張する所は十二年前に故嚴妃殿下より宗孫嚴柱永氏に祭需料こして下賜されたもので『剝縦』の文字あり云ふにありて而して其訴狀を見るに曾て土地代を受取りたる事には一言も及ばず十年間の收穫を總計加算し千餘石に對して十四圓宛一萬九千餘石を請求して來たものである、若し假に原告の主張するが如く信託したるものこすれば信託者に對して通信すれば足る然るに十二年後の今日に至り親族の下賜證ありこ稱して一言半句の通知もなく突然訴訟を提起するのみならず一石三圓三十錢に過ぎざるものを十四圓宛に收穫五百石の土地に對して十年間の收穫を一萬九千餘石に計算したるが如き實に佐惜に堪へざる所である」

曝け出された 侯爵家ご家騷動
大岡裁判にでもありさうな 六十年前の實子確認裁判
判決文に現れた事實【一】

今般天一坊こして朝鮮上流社會に喧傳された李侯爵家に絡はる御家騷動李海春が李海昌侯母堂徐氏を相手取つて提出したる實子確認事件は此の程京城地方法院野村裁判長から判決あり李侯爵家の勝訴こ決定し茲に數十年來の疑雲が全く氷解した譯であるが判決の理由は左の通りである

判決

忠淸南道論山郡伐谷面鳥嶺里 原告 李海春
京城府社稷洞侯爵李海昌養母 徐氏事 被告 徐大鉉

右當事者間の實子確認請求事件に付き判決する事左の如し

注文

原告の請求を却下す
訴訟費用は原告の負擔こす

事實

原告代理人は一定の申立こして原告は被告こ亡李夏銓この間に生れたる嫡出子たる事を確認すこの判決を求むる旨其原因たる事由こして原告は今を距る六十年前壬戌陰八月七日被告こ其夫たりし李王家の近親亡李夏銓この間に生れたる嫡出子たり然るに被告が原告を姙娠中即ち同年陰七月十九日李夏銓は王位を覬覦する者こして舊韓國哲宗大王の爲に囹圄に

拘禁 せられしが原告出生後十二日目即ち同年八月十九日夏銓は賜毒せられ其妻たる被告は遠竄せらる、事こなりたり斯る際なれば被告は事の及ばん事を恐れ原告出生の事實を秘し分娩こ同時に金某なる者に託して原告を養育せしめたるも被告こ原告こは毎年三四回相會して親子の情を敍し來れり其後距今五十年前壬申故李太王即位九年に至り被告の請願に依りて李夏銓は無罪を伸寃せられ、同時に留勳に依り今の侯爵李海昌を

養子 ご爲し夏銓を嗣がしめたり當時被告は尙原告の身に害の及ばん事を慮り原告に對し李太王在世中は身分を秘し居るべしご告げたるを以て原告は其命に從ひて韜晦し毎年三四回密に被告に面會し金品の贈與を受て生計を維持し來れり然るに養子李海昌の使嗾に出でたるものか大正十年五月中に至り被告は李海昌をして面會を拒絶せしめ原告は被告の子に非ずこ

放言 せしめ親子關係を否認するに至るを以て本訴に及びたる旨を陳述し立證こして甲第一乃至三號證を提出し證人金極榮、鄭志喆、李蓉、徐氏事及被告本人の訊問を求めて乙號證に對しては其一及二の成立を認め其三は不知こ述べたり、被告代理人は主文同旨の判決を求め答辯こして原告は被告の實子に非ず被告は距今六十八年前舊韓國開國四百六十三年中亡李夏銓に嫁したるが同四百七十一年壬戌哲宗大王は李夏銓を

謀逆 すべき命を發し被告の罪人こして處罰すこご爲したるに依り被告は同年陰八月十四日自殺を圖りて毒藥を服し人事不省に陷れり當時被告は姙娠八ヶ月の身にして死は免れたるも之が爲め流産するに至り居合せたる夏銓の庶兄李禹銓に於て其死胎を埋葬したり而して同月二十日夏銓は園籠安置せしむる爲濟州島に押送せらる、途中唐津郡に於て毒殺せられ被告は巨濟島に遠竄せられ十八ヶ月謫居したりしが李太王即位元年甲子陰正月解配せられて京城に歸り同年八月被告の請願により亡夏銓の無罪を伸寃せられ同九年壬申八月李海昌を其養子こ爲したる其後距今廿六年前被告が親佛の爲京城東小門外興國寺に赴きたる處緣香道士たる者同寺の僧侶を介して被告に面接し被告は去る壬戌の歳流産したるに非ず原告を分娩したるなり原告は金某に養育せられたるが又夏銓は刑を免れ紅日島こ稱する海島に逃亡して現に生存し原告こ氣脈を通じ復事上の運動を爲し居れり時期到來せば會見し得べきにより當分事實を秘し置くべしこ告げたり被告は女子にして智識淺薄なるを以て其言を信じ爾來兩三回書信を相通し夏銓の音信を探問したる事ありしも是れ全く原告に欺罔せられたるものにして被告は原告を分娩したる事なく其養育を託したる事なき旨を陳述し立證こして第一乃至三號證を提出し證人李海觀、李載峰及び[illegible]の訊問を求め甲號各證の成立を認めたり(未完)

見もの聞きもの

●壽樂館 二日より三大映畫提供 實寫『冬の遊び』新派悲劇『涙』泰西活劇『第三陸軍のバール』第四五篇 舊劇『鬼小島彌太郎』五卷
●保温炊事兼用暖爐 本町四丁目[illegible]商店から特別仕切たる煙突は保温(三八〇號 九號)で値段も割合に安いので一般家庭の需用多く盛況を極めつゝある

紹介

●邦文速記術講習會 前島[illegible]子の會長こさる東京市牛込區柳町廿番地邦文速記術講習會では同會年研究苦心の結果容易に修得出來る速記法を案出し今回地方人士の爲めに講義錄を發行するよし
●東洋リノリユーム會社の現況 兵庫縣伊丹町東洋リノリユーム會社は油及キルク其他主要原料を内地に採り外國品同様又は同等以上のリノリユームを完成すべく研究の結果漸く完全なるものを得たので昨今市場に供給して外國品に對抗しつゝあるが價格は外國品に比し低廉であるので今後は漸次外國品の侵入を阻止し得るであらう該會社は日本に於ける勿論廣く東洋に於ける唯一の獨占的である故海軍省鐵道局其他一般建築業等より割合を以て迎へられて居る

貨物倉庫燒く

なりて消火に努め其中に騎山砲兵[illegible]步兵第七十九聯隊の步兵一中隊[illegible]工兵一個小隊も駈けつけ必死こなつて活動したので[illegible]

清水選手の光榮

[illegible]柱氏の努力なるが數年で新聞紙上にて其技術を普く知知せざる[illegible]

白色パルチザン

赤軍を突破し[illegible]

民衆化せる胃病良藥
太田胃散
飲過ぎ食過ぎにヨクキク
定價 廿五錢 十圓
本舖東京 太田信義藥房

第四期決算報告
貸借對照表(自大正十年四月一日 至大正十年九月卅日)

貸方(負債之部)	
株金	10,000,000.00
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
政府補給金	[illegible]
合計	[illegible]

借方(資産之部)	
未拂込株金	[illegible]
預金	[illegible]
建設	[illegible]
貯藏品	[illegible]
未收入金	[illegible]
假拂金	[illegible]

右之通候也
大正十年十一月
南朝鮮鐵道株式會社

特價提供
お座蒲團
寒國にふさわしい 温くて丈夫い
別珍
(ビロード)五つ結 十六圓五十錢 (仕立上)
小供服地 コールテン 一ヤール 二十三圓
別珍足袋 一圓五十錢 一圓二十錢
京城永樂町一丁目
大正足袋本店 電話二九一四番

懸賞 字探し

この繪の婦人に有名な紙の名がはいつて居ますから、ごらんなさい
問題
一、用紙はハガキに住所姓名明記 正解者多き時は抽籤にて定む
一、締切 十二月二十日
發表 一月二十日
賞金 壹等 壹名 貳拾圓 貳等 貳名 拾圓 參等 廿名 參圓
大阪市西區西長堀北通三丁目 アサヒ紙發賣元
土佐紙株式會社 懸賞係
字探

古本 賣買 京城本町二丁目 文光堂書店 電話參參四八番 振替參參七〇番
古本 買入 東京堂書店 京城本町二丁目 電話三四二八番
毛皮なめし製造 各種毛皮販賣 御婦人用襟卷 永松商店 京城本町貳丁目 電話一五八八番
店員入用 京城旭町壹丁目 洋品雜貨商 山本繁治郎 電話二〇二五番
齒科 醫師技工生募集 希望者履歴書持參五時來談あれ 京城本町一ノ一六 飯塚齒科醫院 電話四〇番
貸家 風呂を好む庭向きにして閑靜高燥の地 數人又は勤人の小人數向 希望者は加納 電話二四六七番
貸家 日本建住宅 吉野町一丁目 明治町一丁目七六 場所 水道湯殿付 家賃五十圓敷金百圓 電話二四五二番 保田
代診 出入用 希望者は自筆履歴書携帶至急來談あれ 仁川 小倉病院
採用 齒科技術員見習を採用す(年齡二十歲迄) 將來齒科醫希望の者にて 京城明治町二丁目 三品齒科醫院
女子店員採用 希望者は自筆履歴書携行來店あれ 京城黄金町一丁目五二番地 株式會社丸石商會京城支店

貸家 食間土地家屋賣買物 品販賣も致します御用の御方は何時でも御出て下さい 京城太平通二丁目三〇五 朝鮮福紳社大平通支社
指物 職柳職至急募集ス 年中休みなし 龍山漢江通六番地 電話六四三番 伊藤商行
京日案内
洋酒・罐詰 糖粉・官煙 釜山 あづまや商店 電話三五九番 振替京城三九番
福榮商會 釜山埋立新町 精米 燒酎 西貢米 碎米 大豆 小豆 砂糖 麥粉 食料品
洋鐵鋼鐵道船舶 土木建築材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山辨天町(電話三三番)(振替京城二三九)
釜山商店案内
產科婦人科 外科 花柳病 鶴田醫院 仁川濱町角(電話七三四番)

今年の流感は極度に胃腸を害す
好評湧く如きオゾーンパイプ
安全なる萬能的流感豫防の衛生資料
オゾーンの偉力
一、オゾーンの一吸は立ごころに心身の爽快を覺ゆ
一、オゾーンは咳、喘息の如きは立ごころに偉効を奏す
一、オゾーンは傳染病を豫防こして絕好の衛生資料なり
一、オゾーンは身體細胞の新陳代謝を旺盛にし頭腦明晰ならしむ
一日の保健料僅に一錢内外

OZON PIPE オゾーンパイプ
ころばぬ先の杖
健康は自他を益す
喫煙代用として又絕好
實驗者の禮狀感謝狀山の如し(カタローグ無代進呈)
最近完成の結晶オゾーン薬はパイプ用こして至極輕便のものにして一本を挿入し置けば約十日内外の持續力ありて其間漸次オゾーンを揮散消耗して殆ご其形消耗す
定價 結晶オゾーン薬德用包(十五ヶ入) 一個金壹圓五十錢 約百六十日分
從來の液體オゾーン液(約四ヶ月分) 一瓶金壹圓
流體付パイプサツク、香味共一組金八十錢、貳圓、貳圓五十錢
結晶オゾーン薬五本パイプサツク香味共一組定價壹圓五十錢、貳圓、四圓、七圓、拾圓
大阪市櫻橋交叉點東入 電話北二〇三八番 振替大阪二三五九番
發賣元 合資會社 オゾーン商會
特約代理店 高橋盛大堂 東京大阪三越藥品部及全國有名藥店にあり
特約販賣店 朝鮮釜山府驛前 古川藥鋪 山岸天佑堂 越智商會 黑野活仁堂藥房
特約代理店 朝鮮京城本町二丁目 仁川府宮町 同 象二浦本町 同 平壤大和町 同 元山府本町 同 京釜線馬致院本町 平田藥品販賣所 山宮三郎 萩尾化粧品店
特約店募集

最新 朝鮮書式大全發行に付て

最に弊社編纂最新書式大全出版致候處忽ち第一版賣切れこ相成各方面より引續き御注文相成至急再版方御勸誘に接し候へ共其の後用紙、工賃の昂騰に伴ひ元價も非常に高價に相付き候爲め各位思召如何の懸念勞々一方には本年中に改正こ相成候書式も多々有之今日迄發行差控へ居り候次第何卒不惡思召候下度候就は昨今諸物價も漸時下向き候折柄至急御期待に副ふべく大改訂增補を行ひ朝鮮不動産、及商業登記の部には特に細大漏らさず最新書式の外重なる法規をも網羅掲載するは勿論其の他各方面の書式を一々項を分ち明細に現はれ大正十一年一月現行こし本書一冊を左右に備へらる、に於ては百般の事は即座に辨ぜらるべく菊版五號活字約九百頁大のものこして出來得る限り低廉なる定價を以て一月中旬發行可仕候に付御病豫被下度此の段廣告申上候 拜具
追而前記の次第に付早川保次氏著の登記申請並心得は弊部に於て發行中止致候間此段謹告候也
大正十年十二月
京城日報社代理部
振替京城二六七〇番 電話長三〇〇〇番 同 八九〇番

開業
朝鮮信託株式會社
資本金貳百萬圓
仁川本町三丁目(電話二三番)
營業の重なる項目
一、不動産、動産並に、券類保管付
一、不動産、動産並に證券ノ利殖運用の受託
一、商品の委託賣買
一、債務の保證幷に手形の引受
一、貸付代辨
一、其他一般信託事業

競爭入札 購買 朝鮮總督府遞信局
一、自轉車 貳拾六輛
詳細十二月二日ノ本府官報ニ在

内科 胃腸病
診察 夜九時迄
石川醫院
京 本町一丁目
電話 一三九〇番

全燒二棟半燒一棟

一日午後三時頃京管局本館の北側約五間を隔てた柵內の貨物倉庫より出火し折柄の北風に煽られて火焔は炎々として燃え上り本館を脅め嶽さんとしたが幸ひにして數千の社員工務員總でさ

日は左側通行宣傳で警官の手不足と商議選擧のため之を即知する者少く京管局では防火に努むると共に一方重要書類の搬出で一時大混雜を極めた發火原因及び損害等目下取調中

ばされたき旨の御內意あり

相手は岡本氏か

【東京發電】世界的庭球選手淸水善造氏は又々鍛育方面へ……はる相手は多分岡本氏なるべしと云ふ

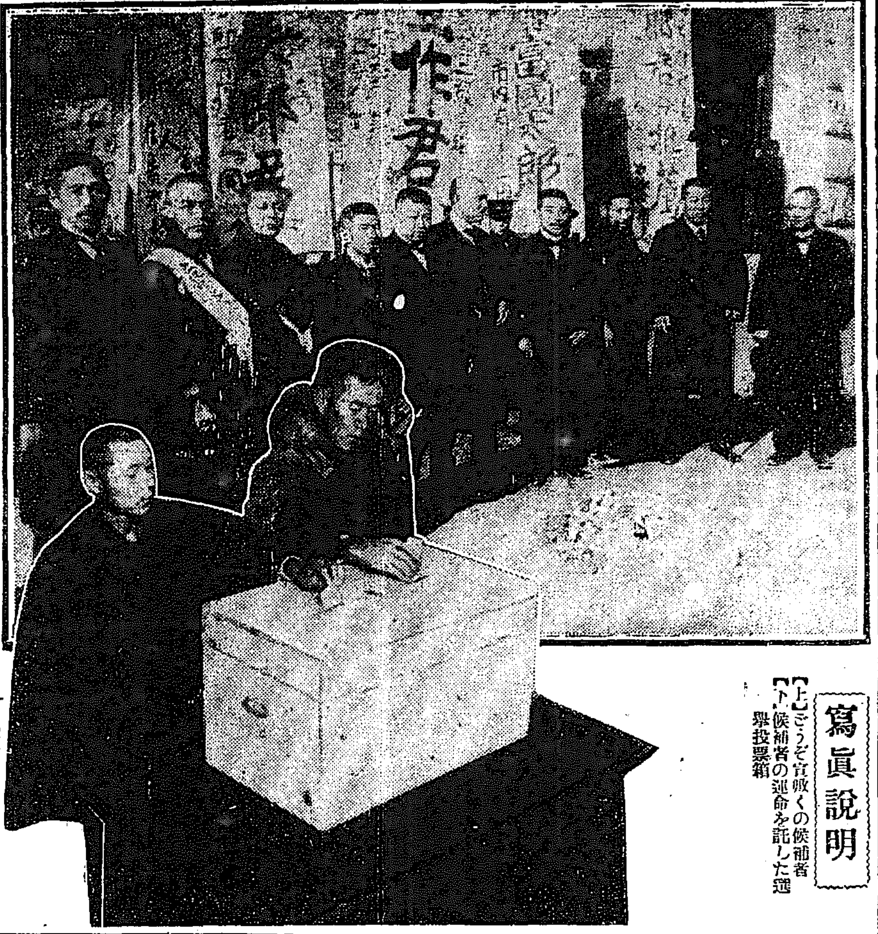
新町で暴る 暴行罪で檢擧

二十八日午後六時頃本町三丁目九十二番地靜岡旅館方止宿松下義晴（二五）岡田清（二七）の兩名は新町一力樓に無錢登樓し酒五本を貪はせたが應援の三名の警官に依りて逮捕され暴行罪として拘留中なりと

【浦鹽電報】浦鹽の東北方約三十里のタウビへ河谷に蜂起した白色チザンパル【新集團】は十一月二十三日黎明アヌチノ附近の

龍山借地人大會を開催

するこ……將來の決心につき打合す筈あるべしと



寫眞說明

【上】どうぞ宜敷くの候補者
【下】候補者の運命を託した選擧投票箱

吉か？凶か？ 投票箱の中に秘められた 候補者の運命は？

當落の岐れ道は午後四時二十分！ 物々しき京城商議評議員選擧

興味よりし京城商議選擧最後の審判の日は來た一日午前六時と云ふに既に會場たる會議所門前には

各候補の出張

事務所は開設された午前八時全く陣立成れる事務所には各派最高幹部を始め運動員詰め掛け炭火を中心に謀議と瞑想に忙殺され相前後して二級候補は己の事務所に收まる鮮銀前より會議所前後長谷川町一帶は出張事務所と立札に埋められ甚だしきは交通整理第一日にも係はらず路上に天幕張りの假舍を設へ最後まで奮鬪を續けて居る

定刻午前九時

二級投票開始の振鈴鳴るや二級候補十名朝鮮側六名は會場入口に齊しく整列して自己の得票を物色する第一番に受附に署名せられたは某婦人有權者代人として江口某と記入せられた斯うして待ちに待たれた選擧は一票一票と運動員の努力は方二尺の函に投げ入れられた三々伍々十番目頃よりは既に代人選擧の重複者が發見せられて

機先を制せら

れて引上る代人も見受けられ今回の運動が如何に猛烈に婦人有權者を惑はしたかを推測せられる投票は此小宮慾劇の中にも進行して午前十時約三百を註せられ十一時頃には門前より受附まで人の列を作つた各候補は會場前に炭火を起して寒風と戰ひつゝ打寄する人足を鵜の目鷹の目に物色し

自己の得票に

對しては窃に目禮を交換して居る此頃より見張所にある幹部連は自派の特票の狩出しに着手し或は肩章腕章等を附した運動員の腕車は各意中の方面に疾走し引返して報告する候選擧氣分は遺憾なく緊張して居る午前十一時半投票數五百餘正午六百五十に達した

當日集まる候

補者は少くとも京城一流の商工家丈けあつて各候補が鼻附き合して互に意中を採り合ふ裡にも歡談湧き一同どつと笑聲を擧ける等大戰前の襟懷甚だ床しいものがある記者が各候補に『何うです』と矢を向けると一樣に『悲觀して居ますよ而しまあ何とかなるでせう』胸中何物か成算あるものゝ樣である

二級投票時間

五時間打通しに選擧委員は詰切り午後二時二級選擧は全く終了を告げた斯して投票場は委員監視の裡に箪食を執り一時間後定に一級投票に移つた一級有權者は二級のそれと比較して四十九名の少數で殆ど閑寂裡に午後四時終了し釘本委員長より投票終了を宣した引續き開票を開始さる事となつて居るが

釘本委員長の

目前に据られた二個の投票箱は何事も語らない泣くも笑ふも茲一時間投票已に終つて大勢は明かに定つた、何者が當選するか茲一時間の謎である斯てさしもに猛烈を極めた商議戰も茲に一段落を告げた

選擧エピソート

小豆計算 二級候補藤富氏は會場入口で自分の票數を數へて居るがオーバの右ポケットにいつも手を入て居る、よく覗いて見ると小豆が百五十粒這入つて居ると云ふ、自分に投票しさうな有權者が來ると右のポケットから左のポケットへ一粒入る相な、これが小豆計算と云ふものださうで前回の選擧の時には左のポケットへ六十粒入つて開票の結果五十一票あつた、大體はよく當る相だが今回の選擧で左のポケットへ入られた小豆の數や何程？

一人の組に這入る 二級候補十名で落選者が一人ある某事務所では『二番祝でも一人の組には這入り度くない』と云ふと『當り前だよ一人の組に二人這入れるか』と大氣焰

代人の重複 今回の一番槍は婦人有權者の代表であつた、十人目には無効の委任狀三重複したものが一あつたさうな一體婦人は選擧にまで興奮を實行するとは某當局のはなし。

左側通行 樣々の宣傳振

第一日は概して好成績

左側を左側をと月餘に亘る大宣傳は異常な好成績を收め十二月一日午前零時には一齊に人の步みは左側に移されたのである。府內各警察署は午前八時に非常召集された警官は市內の要所々々に配置されて懇篤なる周知宣傳に努めた。各署とも一日正午迄には一の事故も發生せず一般に左側通行の徹底は驚くばかりである。府內最も交通の頻繁なる本町通に就て本町署原警部は語る『私が新町から本町一丁目の間を通つて來ましたが右側通行の違反者を目擊したのは僅四人位であつた。その四人も買物か何かの都合に依つたものであるらしく警官の注意する迄もなく面を赤めて左側に移ります。本町通りは夜來の雨が結氷せる爲め馬車の顚倒が頻發するので特に午前中は容赦しました其他は何等の事故はありません。最初は不慣のために種々手違ひが起るやうに思つてゐましたが、一般に良く徹底せるためそんな事はありません』云々

電車も左側通行 監督と警官活動す

電車の左側運轉は順調に行はれてゐる、乘客は多少面喰つた樣であつたが一方には反つて適確に左側通行を遵守せるもの、如くである光化門前、黃金町、鍾路十字街、南大門通り、黃金町、鍾路四丁目、義州通りの各停留所には電車監督警官は鮮人の不慣な者に親切に說明してゐた。

和光教園生徒の宣傳

和光教園生徒約百五十名は午前十一時頃旗行列を行ひ左側通行交通安全を宣傳しつゝあつたが特に十餘名の生徒は鍾路十字街にて警官に伍して大々的に交通整理を行つた。

小學校と幼稚園の宣傳

鍾路小學校生徒千三百名梅洞普通校外數校は午後一時より旗行列を行つたが特に南山幼稚園にては午前十時頃より本町通りを中心にて左側通行の宣傳旗行列を行つたが吹きつくる寒風にもめげず大和田先生に指導された園兒は高らかに歌ひ左側通行の日の丸旗を振り翳す樣は行人の步みを止めさしたものである。

火の用心左側通行宣傳 常備消防隊の

京城常備消防隊員は小熊主任大隊部長の指揮の下に『火の用心』『左側通行』の襷掛けにて交通宣傳歌を高唱して町を練消防自動車は警音高くそれに和した

鮮人にも徹底してゐる 今更らに氣がついた

右側通行實施に依り鮮人方面の反響を聞くに鍾路署奈良坂警部は語つた『鮮人階級には徹底して反つて左側通行の勵行と共に自分は今まで右側通行をしてゐたのだなと今更に氣がついたさうです。地方民及一部には未だ充分でない點もありますが茲くの側致に依らねばならないでせう』云々

龍山方面 小學生徒の小旗宣傳

いよ／＼一日から左側通行が實施された龍山方面の交通宣傳は人車馬の通行振りを見ると龍山署では桐山署長以下非番巡查まで召集して署員一同消路上の隨所に立つて『左へ／＼』と手を擧げて指圖してる、龍山小學校では職員自ら國旗を手にして千二百の生徒に對し學校の往復に小旗を持たせ飽くまで左の印象を深く燒き付けやうと云ふ寸法、電車が左側に變つたので方向を間違へて乘る人々の爲め電車監督員が特に向ふ側ですと指圖しても慌てた人達の耳には入らず是まで通り右側の電車に飛乘りて進行し出してから始めて氣がつき慌てふためいて乘替る等可成の滑稽が演ぜられた

暗殺事件擴大か

其の背後の何者か突止

【東京發電】原前首相を暗殺したる中岡艮一の教唆者橋本榮五郎の取調べは大體終了したるが檢事局にては其の背後に別に何者か存在し居るべしとの見込にて警視廳と協力し搜索を繼續し居れるが所謂ある何者かを突止めたるらしく二十九日來各方面の家宅搜索をなしつゝあり其結果陰謀決定は更に後る、模樣なり

電車の飛乘飛降は絕對に禁止せよ

電車事故の發生原因は飛乘り飛降りに多い

從來京城には一定した電車取締規則は制定されて居らず唯道路取締規則鐵道規則に準じて辛くも取締を行つてゐた狀態であるが最近頻發する電車事故に鑑みても電車取締規則の制定は焦眉の急である事故は主として乘客の不注意に依るものが多く被害者の重傷者は飛降飛乘に多い。鐵道に於ては絕對的に進行の飛降飛乘は禁じられて良く民衆に徹底されてゐる電車に於ても必ず飛降飛乘りを禁ずべきものである。また事故發生のために最近は稀々運轉上に支障を來してゐる。特に注意すべきは一私人の過失は社會上にどの位の障害を來すか測り知れない。慰問金は五錢位から支出されてゐるが此は社會教化を頗る害するもので當局も一考せねばならない十二月一日から左側通行に變更された此の機會に特に電車規則の制定は緊急なものである。右に就て本町署原警部は『それは問題です警察方面より見ても事故發生は個人の不注意から勃發するものである、私も特に黃金町、南大門の交叉點には警官を派して注意せしめてゐる、絕對禁止それは雙手を擧げて贊成だ』云々

箱根丸

門司に入港 市民の歡迎

【下關電報】北白川宮殿下御乘船の郵船新造船箱根丸は三十日朝入港せるが門司市民の歡迎盛なり殿下には午前十一時小門御上陸同閣にて御晝餐を召させられ三十日夜は三井俱樂部に御一泊遊ばされたり因に同船一日午後零時御出帆愈歐洲に向け處女航海の途に就けり

攝政宮殿下 霞ケ關に御移轉

東宮御所の警手を增す

【東京電話】攝政宮殿下には政務を便せらる、關係上愈來る七日より霞ケ關離宮に御住居を移させらるゝ事に內定相成りたり尙同離宮は今後東宮假御所と申し從來の如く御饗宴に御使用あらせられず專ら攝政宮殿下の御住所となさるべく而して皇宮の如きも東宮御所の皇宮警手を增加すべく去る廿九日市村同警察長に對し其旨內達したり尙來春御來朝の英國皇太子殿下には同御所にて御饗宴遊ばされ御饗宴ある由承る

來春一月最極寒期に大同江で耐寒飛行

試驗飛行の結果は理想の飛行場 結氷を待つて航空第六大隊の壯擧

【平壤】平壤航空第六大隊では諸般の準備完成し引續き二十九日午後三時より試驗飛行を實施したが前後三回試驗飛行の結果平壤航空隊は理想の飛行場で氣流も惡くないとの事である航空隊では例へ天候の險惡でない以上成し得れば毎日でも飛行を實施する計畫であるさうな猶大同江の結氷を待つて來春一月最も嚴寒時を選び耐寒氷上飛行をも試むべく種々計畫を立てゝゐると同時に步兵第七十七聯隊でも飛行機に對する射擊をも研究し飛行機の飛ぶ毎に演練する筈であると

首相に脅迫狀

物價政策を批難し 痛烈な文字を羅列す 西宮局の消印あり

【西の宮發電】去廿八日朝西宮郵便局の消印ある無名の脅迫狀永田町首相官邸に舞込みたるが警視廳は直に兵庫縣警察部に差出人調査方を依賴したるより同特別高等課にては直に秘密裡に活動を開始したり右脅迫狀の內容は高橋首相の物價政策を極端に非難し『若し此上物價引下政策を講じなければ云々』と痛烈なる文字羅列しあり

更らに險惡なる加州の排日運動

大戰後更らに捲土重來の勢で國際的に一層濃厚となる

加州中央農會專務 千葉豐治氏談

米國カリホルニア州に於ける日本人問題が戰後國際關係の餘沫を受けて排日煽動家の付け入る所となり遂に一九二〇年から以て日本人の發展を根底より覆すべき土地法の制定を見るに至つたのみか、今や全米を擧げて排日の渦中に投ぜしめんとしつゝあるの事實は、換言せば在米十一萬の同胞が明かに行詰つたことを物語るものであつて將來果して此難局を挽回し得るか否か甚だ疑はしい問題たるを失はないが三十日夜入城せる加州中央農會專務千葉豐治氏は右に付き在留同胞の狀を痛しつゝ在留同胞の新生面開拓策に就て左の如く語つた

戰後日本の國際的地

位の向上と戰時中日本の東洋方面に於る政策とによつて歐米人の對日本觀に一大變化を來したことは最早爭はれぬ事實である之を米國側の事情に徵すると大戰中幸にも日米兩國が共に聯合國側に立つたと云ふことと及米國の軍事行動に參加し或は軍人として戰線に向ひ或は

糧食供給の農

業に精勵し或は自由公債や赤十字の慰藉等全力を傾到して彼に忠誠を盡したことの爲めに如何に能く米人の同胞に對する人氣が緩和せられたかと云ふ事は當時一度受けた土地法を改正して在留邦人に長期の借地權を許さんとする運動の開始せられた事實にても明かである又在留日本人が

從來の排日に

鑑み其生活と風俗習慣に改善を試み專ら米國に對する同化に努めた結果として其昔列擧せられた排日理由の總てが取り去られないまでも各方面に長足の進步變化を來した事も日本人非難の理由が漸減したことで云ふことは排日運動の中心勢力であつた加州勞働同盟の代表者シャーレンベルグの如き言明まで

日本人は從來

低廉なる賃銀劣等なる生活標準を以て米人勞働者の地位を奪ひ常に排工破壞の如く考へて居つたけれど今では日本人の大部分が漸時米人の標準と接近しつゝあるを以て此上日本人を排斥する必要なきのみならず將來米國の勞働同盟に歡迎加入せしむる時が來るであらうと聲明した事によつて見るも如何に

在留同胞の地

位が變化し向上し來つたかを察するに足り、然るに大戰の終了を告ぐると同時に又もや加州の排日運動は驚くべき勢を以て捲土重來し今や全米を擧ける其渦中に投ぜしむるに至つたのである、固より之を原因した色々の事情はあるが、尠くとも其發足點に於て從來の排日者が指摘して來た方面からでなく他の

國際的關係が

動機となつた點に就て特に注意を要すべきものがあると思ふ勿論這回の猛烈なる排日運動は在留邦人の人口が過去十年間に長足の增加をした事及び加州の日本人が戰爭による農產物價格騰貴の結果儲け得た資金を以て土地を購入し著しく農業上發展をなした事等が彼等の注意を呼んだ大なる理由である、けれども若し

歐洲戰爭中に

於て大隈內閣の對支二十一ヶ條の要求が米人の猜疑心を誘致する事なく平和會議に於ける山東處分問題の爲に支那人の排日大宣傳が行はるゝ事なく更に又朝鮮問題の爲に米國宣敎師の日本の政策に對する非難的報道をせらるゝ事なく西伯利共同出兵に於て米國の理解に反したる數倍の出兵を實にして全米國に傳へらるゝ事なかりせば恐らく這回の如き險惡なる排日運動は惹起せられずして濟んでゐたかも知れない。（未完）

社友會圍碁會

京管局社友會にては來る四日午後一時より會場に於て圍碁大會を催すべし

丸山晩霞氏

畫家丸山晩霞氏は去る二十四日大連地方より來城し目下舊龍山淸水町執行猪太郎氏方に滯在中なるが一兩日中に歸京すべしと

特許九三八〇九號 川上式
炊事兼用 煉炭ストーブ
七箇年ノ實驗ト十四回ノ改良ヲ加ヘ最モ完全ニ炊事ヲ兼用セラレ
（御申込次第形錄進呈）
京城本町四ノ一（櫻井町通） スミヤ商店

現代靑年の世界的使命
世界最大の要求
靑年會大講演會
靑年會同盟總主事 齋藤惣一氏
同 副主事 フェルプス氏
時 十二月二日（金）午後七時
處 南米倉町停留場下車組合敎會堂

職業
專賣特許品販賣近郊男女宅出來年中無休道具一切貸與し月末賞與金步合有製品永久買受◎熱日三圓位無料進呈特別有利特約店大募集
大阪東區舟橋町停留前 豐國總本店

◎年末の賣出し旗、幟と
◎お正月の門幕、初荷旗
印半天は 龜屋染工場
京城永樂町二丁目（電話一五八五番）

貴金屬 時計
村木時計店
京城本町二丁目 電話一七四 振替京城一九一〇

名刺
京城本町四丁目 加藤活版印刷所 振替京城八〇六番

美容術と毛は
東京神田駿河台 東京美容院
艶美乳
駿河台東京美容院長 北原十三男先生が數回の洋行と多年の研究とにより創製せられたるニキビ、フキデ、雀斑によき艶美乳、ネージュ白粉を始め色白藥、しみ、そばかすの取除美顔料、ぬけ毛止め毛生劑 脫毛材料等一切取扱へ有之候
（詳細なる說明書進呈）
發賣元 東京神田駿河台 日本化粧品株式會社
優良なるおしろい ネージュ

○江戶時代に描かれた儘の露骨なる濃艶性慾小說
小夜衣草紙
密書入
五卷本四六版表紙木版和裝 一冊
密書 一冊 一巴文庫

寛永御前試合（12）

小金井芦洲 講演

第一五七席

一 其の後陰陽に手を碎き打合ひまするこ三大刀、棒の數双方にて三百八十六本でございます、兩人跡へ退つて參つたこ申しましたは實に双方の偉い處にて此上一本を打合いますれば互ひに血を吐いて倒れます、勝負なく引分けは至極尤もかこ存じます 將『フムー左様か、イヤモウ名人の立會は分らんものぢやな』こ仰しやつた、偖て其の跡へ出ましたのが澁川流柔術の先生澁川伴五郎こ日本一こ云はれた天神眞楊流柔術の先生筒井山城守定次こ云ふお方、偖て此の伴五郎こ云ふ人は徳川二代將軍秀忠公お盛の頃ほひに、父伴龍軒の仇を江戸青山六道の辻に於て美事に討つて萬世に其の武名を留めましたこ云ふ、名人に二代なしこか能く申しまして却々或るものゝ一流に秀づる位のお方は二代三代、續くものではないこ申しますが、さうこばかり申されません、爰に越後國新發田の藩中で澁川伴五郎こ云ふお方は甲州へお出になつて關口八右衞門先生に就いて關口流の柔術を稽古致し、餘り氣が荒いので先生に疎まれて甲州を出で諸國を修行致して居りまする折柄關口八右衞門先生のお身體が惡くなつたに就て、夥多の御門弟に仰せつけられ、伴五郎をお呼寄せになつて極意皆傳を讓り 八『切望伴八郎に對して宜敷く教導を頼む』こ仰つた、そこで關口流を自分へ讓り受けて澁川流こ云ふ流名にいたしました伴五郎は師匠八右衞門殿の遺旨を奉じて、御子息八郎殿へ對して稽古を付けて、その十分なる腕前を見屆けて、紀州侯の御意に叶ひ、伴五郎は 伴『是れから私は江戸表へ參つて道場を開き、師匠の名前を傷けざる樣澁川流の流名を天下へ弘めたうございますから』こ江戸表へ參つて、品川のねんむ猫町、俗に行衞門橫町こいふ處へ道場を開いて、まだ漸くお弟子は三十人位しかない、町人達は 今『エ、何うだい今度代右衞門橫町へ柔術の道場が出來たぢやねゐか何に小哥達だつて柔術の一手二手覺ゑて居たつて差支ねエ、一番先生に稽古を付けて貰はうぢやねゐか』×『よからう〱』そこで町人達が五六人揃つて、町人の事であるから菓子の一折も持つて先生のところへやつて來る 今『エ、先生誠に恐れ入りましてございますが切望一つ柔術のお稽古をお願ひ申したいもんでございます 伴『ハ、ア、お前方は町人だね △『へエ小哥共は此の品川の若ゐもんで、酒屋の番頭さんも居りますし穀物屋の手代も居りますし皆んな町家の若い者で…… 伴『ハア左様か、柔術を覺ゐて何になさる △『左様でございます、ますこ遂遲くなる事がございます、夜分遲くなつて淋しいところをウンこ懷中へ金でも入れて歩く泥棒に出會した時困るから柔術の手で向ふへオッポリ出して逃げて來やうツてんでへエ……劍術を習ひたいこ思ひましたが、習つたところで劍術は脇差がなければ何うする事も出來ません、町人が平常無暗に脇差を打込む事も出來ず、すザこ云つた時、誠に劍術こ云ふ奴は都合が惡うございます、そこへ行くこ柔術を教へて頂いておればヤイ金を出せ、金はございません嘘を吐け、何處其處で何兩々々取つて汝の懷中にはたんまり金があるに違ねゐ、身ぐるみ置いて行けこ斯う云ひます、サア汝の懷中にあるだけ置いて行きやアよし、四の五の吐かしやア生命はねゐぞ、何うぞ御勘辨なすつて下さいまし、お金なぞは一文もございません、エヽッ太ゐ野郎だ俺の睨んだ眼に間違ひがあるかい、サア置いて行けこ懸つて來る、ヒラリ體を躱して置いて向の體へ此方の指が觸つたかこ思ふこ エイッ、大喝一聲七八間も向へ投げ飛ばして置いてドン〱逃げて來るこ斯う云ふ寸法なんでげす 伴『ハハア左様か、それで柔術を習ひたいこ申すのか △『へエ然うなんで 伴『や、お前方は然う云ふ事を僞るよりも、三里を灸て駈けるのを習つた方が可い ×『へエー三里を灸て先生何うするんで 伴『生兵法は大怪我の原因、泥棒に出會したらドン〱逃げて來るのぢや、逃げて來れば間違ひはない ×『先生、其奴は不可ません

將棋新手合（完）

於京城黃金町滿呂木氏宅

飛角落　△七段 矢野逸郎（大阪）　▲ 高橋章之助（京城）

（圖は前號指了迄の局面）　▲持駒 高橋氏銀銀桂歩

先手▲ 後手△(?)

△三六金 ▲六四角 △同歩 ▲五四銀 △六二玉 ▲八五桂 △八四銀 ▲七二銀 △同銀 ▲六三金 △五一玉 ▲七二桂ナル △四一玉 ▲四三歩迄にて 高橋氏の勝

總評

本局は下手方序に他傳駒組に依りたるに上手六四金の時七八飛こ振りたる爲め手損こなれり而して中盤上手の二四歩の時三四歩こ攻撃せし手段早計なりし爲め混戰狀態こなりたりしも以下徐々に駒組を整へ攻勢を採りたりしこ最後に強く四五銀こ交換に出し手段良き爲め遂に最後の月桂冠を得るは天晴なりし

十二月二日

（舊暦十一月五日）

▼一白▲油斷なく周圍に氣を配るべく退嬰的却つて利を得るに
▼二黑▲穩健にして諸事徒勞日跡し易し約束事亦手違ひ多き日
▼三碧▲慕はしく目出度き日開店就職等は素より旅行結婚亦吉
▼四綠▲物事すら〱こ捗り利益多き日常業新計畫何れも大吉
▼五黃▲一寸調和のこれ難き日辛抱して時節の到るを待つべし
▼六白▲待てば甘露の日和の好急がずこても吉運の廻り來る日
▼七赤▲細やかな日也開店旅行披露結婚其他水物商賣上首尾
▼八白▲悪争反對に行き易く浮外の損失を招く日新しき企凶
▼九紫▲口論の事あり外きより内に利益の多き日

公州物産品評概評（上）

下關土産ニハ [illegible] ヲ召セ
下關驛前 本舖 龜屋

醫化學諸器械一式
藥種賣藥卸商
Ⓚ 仁川本町 北島藥店 電話二三四・振替京城六七番
京城本町 北島藥店京城支店 電話七六一番

朝鮮銀行仁川支店 仁川本町一丁目 電話三二一番
朝鮮殖産銀行仁川支店 仁川本町四丁目 電話六二九〇番
百三十銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話一五〇八一番(?)
十八銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話四一、九一八番(?)
朝鮮商業銀行仁川支店 仁川本町三丁目 電話八四九番
朝鮮實業銀行仁川支店 仁川海岸町 電話三三二番

三倉ゴム底靴と總ゴム靴

特製ゴム底ボックス短靴 金三圓七十錢 金四圓八十錢 金五圓八十錢 金六圓八十錢
ゴム底ボックス編上靴 金四圓八十錢 金五圓八十錢 金六圓八十錢
ゴム底ボックス變形 金四圓八十錢 金五圓八十錢 金六圓八十錢
ゴム底ボックス深ゴム靴 金五圓三十錢 金六圓三十錢 金七圓五十錢
ゴム底黒ズック編上靴 金一圓五十錢
總ゴム紐付短靴 金一圓八十錢
總ゴム深變形 金一圓八十錢
ゴム長靴ラシヤ裏付 金七圓五十錢
黒單用皮ゴム底半長靴 金四圓八十錢

今や本品の堅實は其最新流行たると體裁の優美は勿論歩きよきと水の浸入せざる事耐久力は皮底以上其に實用的なるが故卓越せると賞讃を受け居り候 御註文は足袋文數種類御一報次第引替小包にて御送附可致御氣に召さぬ際は返金交換自由に可致候間是非御用命希上候

東京市本郷春木町 三倉商會 振替口座東京二〇五三九番 電話小石川四五二九番

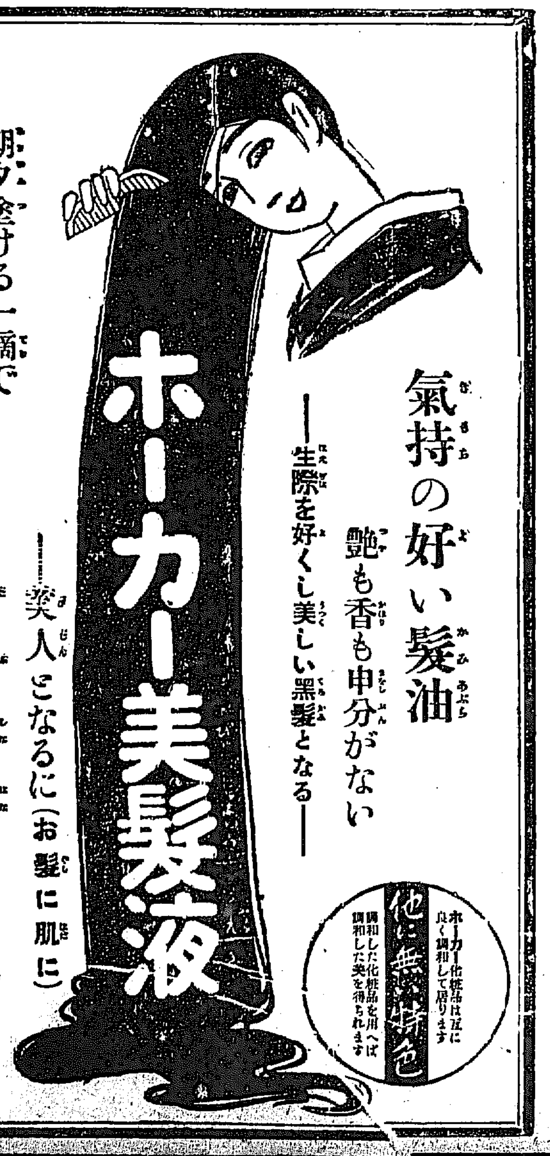
宮内省御用達

千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造
代理店 京城明治町二丁目 株式會社山邑酒造京城支店 電話長八四九番・二五四番 振替貯金口座京城七五番

沃度注射療法
肺結核、肋膜炎、肺炎、喘息、淋疾、黴毒、胃腸、盲腸炎、腸結核、其他慢性疾患
仁川 小倉病院 內科 小兒科 電話四〇三番

痔疾專門
京城久枝肛門病院 京城明治町二丁目 電話二一〇二番

瀬戸外科皮膚科醫院
（診察午前九時迄 電話二四九八番）
京城旭町二丁目（南三丁目） 醫學士 瀬戸潔



…[illegible]…は多分十二月五日開かるべし尤も日本は米國…[illegible]…ヒユーズ氏の提案中計算上の錯誤ある事支那に於ける邦人の生命財産の保障を[illegible]を指摘し居たるがヒユーズ氏は三十日日本委員に對し自國專門家の斷定したる數字の正確なる事を容認する筈なり

…[illegible]…本軍は撤退すべしと聲明せり

…[illegible]…遂に一致せず之を專門委員會にて商議する…[illegible]…仍つて問題を日米兩國全權の裁斷に移す事に決定す

…[illegible]…りては…[illegible]…前より大連民政署及…[illegible]…せる郵船裏中丸より上陸し…[illegible]…び青島憲兵隊と暗號電報の往復…[illegible]…少ずやその…[illegible]…果ある者らしく彼…[illegible]…旅順に停泊中なりし東京生れは內地にかける取調嚴重なりた當地野戰重砲兵第六聯隊にも…[illegible]…からず或は其の主犯者には…[illegible]…現に近くまる二十五日附を以て…[illegible]…るものにて

金建は投機を減ず

金建取引開始後に於る先物取引は十一月十四日限の豆粕豆油十一月十五日限の大豆に於て茲に始めて第一回の受渡しを見たり

其成績を　精査するに極めて良好なるものあり之を昨年の同一限に對する成績と比較的對照するに昨年十一月十四日限に於ける總出來高は豆粕三百八十一萬九千枚豆油十二萬八千六百箱にして之に對する實際の受渡し高は豆粕四十二萬枚豆油三萬七千二百箱總出來高に對する實際受渡し高の歩合を見るに豆粕は一割一分豆油は二割八分九厘に當り今年の同一限に對する總出來高は豆粕百廿三萬九千枚實際受渡し高二十七萬六千枚其歩合二割二分三厘豆油總出來高七萬八千五百箱實際受渡し高三萬箱其歩合三割八分五厘を示せり而して總出來高に於て豆粕豆油共今年は一見甚だしく減少せるが如く見ゆるも實際は然らず

普通先物取引　は各限共四ケ月前より取引せらるゝ關係上昨年の總出來高は四ケ月間に取引せられたる數量を示し居るに反し今年は建値問題紛糾の爲め漸く九月六日より取引を開始したるに付取引期間は二ケ月半に滿たず故に出來高が減少せるは當然にして久しく紛糾の後の成績としては極めて好成績と云ふべし而して豆粕及び豆油の總出來高に對する實際受渡しの歩合に至りては今年は昨年に比し豆粕に於て約三割三分を增加せり次に十一月十五日限り大豆の成績如何と云ふに昨年は四ケ月間の

總出來高　三千四百九十五車實際受渡し高百四十一車其歩合は四分強に過ぎざるに今年は二ケ月半の總出來高千五百四十五車實際受渡高百二十一車其歩合七分八厘を示し豆粕、豆油と同樣に比すれば實に九割五分を增加せり以上の事實は金建反對論者の金建は實需實買を驅逐し市場は

投機化す　べしとの揚言を裏切りたるものにして過渡期の成績とも想はれざるなり以て金建が如何に實際に適合せるかを推知し得べく金建の成績實に絶好と云ふべし（大連特電）

穀資需要旺盛

殖銀理事　中村光吉氏談

本年の收穫米は一時に出廻りたる結果此方面の資金の需要も一時に旺盛となり

出廻り初期　の十月十五日より十月末迄の半月に當行のみにて八百萬圓の資金貸出をなし十一月は一千萬圓に達せしが今月に入りても六百萬圓以上の支出を要するの狀態にありて目下は穀物資金の爲に繁忙を極めつゝあり朝鮮にては內地米不足を患慮させるが如きも內地に於ては米價の前途に對して大に疑問視し速かに手放さんことに努めつゝありて此の點大に注意すべき事なり併し朝鮮に於ても米穀の一時に出廻りしは實に近來の

好現象に　して資金の多くが荷爲替なることも喜ぶべきことにて荷爲替の爲めに貨車の配給宜しきを得ざるべからざるが最近の荷動き狀況も亦頗る良好なり之は支店よりの報告にあらざるが鴨綠江材の內地輸送が盛なるは顯著なる現象にして內地よりの歸途各列車に於て見るに下關揚げの貨車が多く木材を滿載せるには驚く計りにて穀物資金と同時に木材資金の需要も亦旺盛なるべく觀測さる斯の如く

資金需要旺盛　なるに從つて金利も亦昂騰し一流日歩三錢を唱ふるに至れり最近金融界は逼迫し來りしが來年に入りては更に緊縮時期が來らんかと思惟す

鮮鐵荷動狀況

滿鐵京管局調査に係る十月中に於ける咸北線を除きたる朝鮮線貨物輸送數量は營業品十九萬七千餘噸社用品六萬三千餘噸合計二十六萬一千餘噸にして之を昨年同期に比するに五千餘噸の減少を示せり又收入は同月中八十九萬八千餘圓之を前年同期に比するに五萬八千餘圓の增加を示せり財界稍好況を呈し穀價亦時に氣迷の狀を持せるなきにあらざりしと雖も石炭鹽其他の季節的出荷木材の內地移出等相當の數量に上り加ふるに久しく沈滯の裡にありし各品の需要は漸次恢復を見るに至り出廻り活況を呈し荷動き概して順調にして成績稍見るべきものありたり主要貨物の發送數量左の如し（△印減）

品名	數量	前年同期に比し增減
石炭	[illegible]	△一、三一〇
木材	[illegible]	[illegible]
米	[illegible]	[illegible]
鹽	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]
鐵	[illegible]	△[illegible]
石材	[illegible]	[illegible]
薪炭	[illegible]	△[illegible]
金屬製品	[illegible]	[illegible]
叺	[illegible]	△[illegible]
果物	[illegible]	[illegible]
綿織物	[illegible]	[illegible]
石油	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]
野菜	[illegible]	[illegible]
鹽干魚	[illegible]	[illegible]
穀	[illegible]	△[illegible]
肥料	[illegible]	△[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]

不渡手形激增

京城手形交換所に於ける客月中の不渡手形は二百二十三枚八萬[illegible]五百五十七圓にして之を昨年十一月に比すれば枚數に於て百七十六枚、金額に於て三萬七千二百十二圓の激增なりと

內地金利昂騰

內地金利は月末に入りて急激に昂騰し其[illegible]

朝鮮天氷招宴

朝鮮天然氷會社にては二日午後六時より朝鮮ホテルに於て目下來城中の各道水產技術官を招宴すべしと

京城手形交換高

京城手形交換所に於ける客月中の手形交換高は十一萬二千六百七枚、四千八百二十五萬二百五圓にして十月中に比して枚數に於ては一萬四千八百二枚の大增加なれども金額に於ては四十四萬六千二百三十二圓の減少なり

鮮銀券膨脹

朝鮮銀行券の發行高は歲末に近づきて漸次膨脹しつゝありて去る三十日には一億二千五百八十餘萬圓に達し限外發行は一千九百八十餘萬圓と特に二千萬圓臺を拔かんとするの狀態にあるが朝鮮米穀資金滿洲特產資金及年末決濟資金の需要は越月後に入りて益需要あるべきを以て本年の發行最高は一億三千五百萬圓に達すべく觀測せらる而して例年の年末記錄に徵するに一昨年末は財界最高潮時にて一億六千萬圓と近年稀有の發行高に達せしが昨年は財界變調事業界沈衰し穀價暴騰の爲當初一億二千萬圓と達すべく觀測されしも遂に一億二千四百萬圓に止まりたるが發行高より見ても本年は昨年末よりも餘程好景氣なることを觀測し得べし

京取帳簿檢査

總督府商工課員は二、三日前より京取事務室に於て仲買人帳簿を查閱中なるが京取市場賣買取組の狀態を調査するための查閱にて何等の意味を含みあらずと

○京阪金利三十日現在左の如し

	京城	大阪
コール無條件	二九、五〇	三〇、〇〇
翌日物	……	……
六十日物	二五、五〇	二八、〇〇
通知月步令	二六、〇〇	二三、〇〇

○朝鮮銀行券三十日現在左の如し

發行高	一五五、八七一、九九五
正貨準備	一二二、九一二、〇七七
限外發行	一九、九五九、〇七七

地方財界現狀

平安北道廳調査

事業界の一般は依然として昨年來の不景氣の影響を受けて大なる投資もなく沈衰狀態を續けて居るが獨り建築界は學校、駐在所等の諸官署住宅店舖の新築改築等の工事盛で逐月活氣を呈しつゝある一般商況は結氷期に近ける關係上越冬の準備冬物仕入多く農家は作柄の良好なりしに揚て加へて高騰の氣配にある等の爲めに其の經濟良好となり購買力亦稍張し從つて出市者多く商況次第に殷賑を加へ景氣一般に快復の狀況にありて其の取引物の主なるものとしては米大豆食鹽綿布等である

株式（一日）

現株市場出來値

銘柄		前場	後場
京取	寄	八九、一〇	[illegible]
	引	…	…
仁取	寄	三〇、一〇	三〇、〇〇
	引	…	…
鮮銀	寄	一二三、七〇	一二三、七〇
	引	…	…
同新	寄	三七、六〇	三七、五〇
殖銀	寄	五三、〇〇	…
同新	寄	一四、六〇	一四、七〇
實銀	寄	八、六〇	八、八〇
商銀	寄	四七、五〇	四八、〇〇
同新	寄	三三、五〇	三三、五〇
漢銀	寄	三八、〇〇	三八、五〇
同新	寄	…	…
韓銀	寄	三六、〇〇	三六、〇〇
東拓	寄	六三、〇〇	六三、〇〇
同新	寄	一八、〇〇	一八、〇〇
鮮土	寄	三一、五〇	三一、五〇
朝紡	寄	三一、一〇	三〇、五〇
滿毛	寄	一六、〇〇	一五、五〇
京電	寄	三六、〇〇	三五、五〇
同新	寄	四三、〇〇	四一、五〇
電興	寄	六、一〇	六、一〇
朝郵	寄	三九、〇〇	三九、〇〇
殖鐵	寄	八、一〇	八、一〇
中鐵	寄	三九、〇〇	三八、五〇
滿鐵	寄	一二九、〇〇	一二八、〇〇
同新	寄	三五、〇〇	三五、五〇
東亞	寄	…	…
同新	寄	一四、〇〇	一三、五〇

乙の部

銘柄		前場	後場
信託	寄	…	一〇、〇〇
安取	寄	三八、五〇	三八、〇〇
大新	寄	一二、七〇	一二、七〇
上取	寄	五三、〇〇	五三、〇〇
新東	寄	一二、〇〇	一二、〇〇

短期取引

銘柄		前場	後場
京取	寄	八八、二〇	八九、二〇
仁取	寄	三〇、〇〇	[illegible]
大新	寄	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄	[illegible]	[illegible]
亞新	寄	[illegible]	[illegible]
拓新	寄	[illegible]	[illegible]

出來高　甲部 千百五十枚　乙部 八百三十三枚　短期 千六百二十枚

累計　甲部 千百五十枚　乙部 八百三十三枚　短期 千六百二十枚

東京現株

銘柄	一日前場	三十日後場
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
取新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	三十日前場寄付	三十日後場大引	一日前場寄付	一日前場大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪延取引

○一日前場

銘柄	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
天取	[illegible]	[illegible]

○一日後場

銘柄	寄付	大引
大新	[illegible]	…
鐘新	[illegible]	…
天取	[illegible]	…

安東株式

	寄付	大引
○三十日後場　安取當	二九、〇〇	二九、〇〇
安取先	二八、八〇	二八、五〇
○一日前場　安取當	…	…
安取先	二八、八〇	二八、五〇

前場は閑散

今朝の場面も何等見るべき商內なく只仁取が買物薄に小腰かりを呈したる外は京取短期八十八圓九十錢より八十五十七錢と氣崩くダレて二十錢と大引し七十錢方安く今來週も殆んど商內なく九圓十錢九圓八十錢の各一本宛寄札を掛けたるのみ安取も今週二十八圓五十錢の寄付一本にて跡出來不申亞新も折角十四圓臺に戾りたかと思ふ間もなく再び十三圓五十錢とダレるなど閑散の度を增すに連れて相場も日に不勢に陷りつゝあり

後場は氣丈　仁取十圓高

後場は京取短期八十九圓と寄りたるまゝ跡見送られて居たが引際大阪の減切り商を入れて遽かに買氣引立ち五十七錢を採みて大引九十圓三十錢と止め一圓四十錢高今週は三十錢高來週九圓七十錢と寄り八十錢を示し仁取は實物薄に[illegible]値に六十錢迄引け二十錢安を示し[illegible]十圓方暴騰

短期日步

銘柄	算定	日步
京取	三八、五〇	一三、〇〇
仁取	一〇、〇〇	二〇
大新	…	三五
滿毛	…	〇〇
朝紡	…	〇〇
亞新	一三、五〇	二五
拓新	…	…

仁川　竜　鳥居仲買店　電話六三六番

十二月の株は買也

整理三ケ月終了　賣込反動の必來

九月新甫發會以來叩かれて漸落步調を辿ること茲に三ケ月甚しきは一錢の高値喰合も消化されて相場自身さして勢は漸く內面的惡材料を一掃し得たる感がある即ち低價相場の特物は拂出し得たのである今後は漸次回復步調となり遂に健被なる大勢であらうさか而かも病人は擁後が第一である急遽な回復を期待することは不可能で又失敗することさか多い十二月の取組關係を見るに

	十二月限平均	一月限平均
大株	百五十六圓	百四十五圓
大新	百五十一圓	百四十七圓
東株	百二十一圓	百十九圓
東新	百二十一圓	百二十七圓
鐘紡	三百六十圓	三百二十七圓

	十二月限	一月限
東京取組高	三十八萬	三十四萬
大阪取組高	十萬	十四萬

東西市場共取組高及び喰合高共懸念すべき內容は一掃された今後は安値突込み玉の崩れ上げ時代で一月迄は攻守の地位を一變したと見るべきで即ち九月を陰嶺とし十二月を陽發とすれば十二月以後少くも三ケ月は買方針を一貫すべき時代であらう

景氣は米國から

日露戰役前にも沈衰相場があり日露戰役前にも一時の沈衰相場があり大戰前にも大正三年より三年に亘る大沈衰相場があつた大材料を迎へて先づ現はれたのは米國[illegible]

るべきものは必ず沈衰である然し此の沈衰は大に飛躍せんが爲めである前提として從來とは考へが變れば不可ではない之れ迄の趨勢が今迄とは異つた趨勢を呈するに至つた而して之れは徐ろに現狀に捉はれて居る株の趨勢も徐々に値段の上昇を見、底値に漸次良化して遂に世界的の好景氣材料も漸次良化して遂に世界の好景氣は太平洋を越えて東洋の相場を押すべきことは空想とも思はれない米國の生糸市場も好景氣を見つゝある安眠を仲さ許さぬ樣で好景氣は米國より之れは昨今東京市場で宣傳されて居る樣だ

本月反撥程度

大勢的にも買の時期に入つて居る十二月は年末決濟期であるから到底花々しき相場は期待されまいが反動丈けでも可也のものはあらう而して其反撥の程度は先づ踏株の程度ではあるまいか高値喰合の十一限が無事であつたから十二限の平均値段前後では確かに強いものがある限は恐らく堅調の二三十圓乃至五分々々の價位に移りするのであらう斯くて漸次人氣の離散するを見るに至る順序となるが今後下落の餘地なきことを認識された反撥あるべきは之れを許否し能はぬ樣である

休業同樣　不況の原因

市場は日に／＼淋れ行きて今朝の如き殆んど休業同樣の閑散振りを見せたが之が原因に就いては素より多々あるべきも要するに投げるらの株は投げ盡るべきものは賣り盡したので此の上は何等かの惡材料にても發生せざる以上投げ物も現はれず突込むことも出來ぬ左りさて眼先の小底は入れたとしてもまだ眞の底入れを告げて大いに氣直るべき相場とも思はれず安値は買うて見てもよいとしても高値なら賣らずとも買向むといふ氣にはなれない結果自然相場は焦げ付くのであるが此の外一般株界の不況金融の逼迫も年末關係等も大いに與つて力がある又京取市場として直接不振の原因となつて居るのは言ふまでもなく彼の受渡紛擾であつて

今日まで尙ほ客筋へ決濟の出來ぬ者があり之れが爲め現在の仲買人に對する世人の信用は著しく低下し堅實なる手筋は證據金の委託にも不安を感ずる狀態であるから從つて多少纏まつた玉を扱ふ客筋は殆んど手を控へ只二三十枚のマバラ客のみとなつたことが商內の激減を來した所以である或る玄人は現在の京取仲買人中には一萬圓以上の證據金を安心して預けられる店が幾軒あるだらうかとさへ嘆じて居る程であるから

最好況時代相場の高低最も激しい場合と今日の釘付時代とは手數料が同じであるこことは客筋の思惑心を阻止する有力な一因となつて居る昨今の相場で二三圓方の利鞘を得るのは困難であるが假りに二圓の利乘りがしても手數料を引けば一圓の利得に過ぎないに反して若し二圓方引かるれば三圓の損となり結局手數料に喰はれて了ふ之れがどうして三割位の値下げの餘地がある

今一つの原因は手數料の高い事である

米況（一日）

仁川期米　新甫氣強し

昨納會は阪地四十三圓六十一錢と手強く打止めしも當市場は買方で利拔の爲め賣物を出したので三十五圓〇六錢と打止めしが引跡正米の小締りと新市は入氣強合みに立會い當三十五圓丁中三十五圓二十錢と二十丁高に寄付きしが先二十五圓四十錢

と二十丁方上鞘に發會せり

▲第二節　大阪新甫四十四圓十九錢と中限より二十丁上鞘に合つ受け當出來ず中二十錢より三十五錢と買ひ上げたるも戾りは小口の引物多く十八錢と叩かれ十八錢頭重く先五十五錢に始め三十九錢と押し四十二錢と持合いに引

▲第三節　大阪跡四圓十錢の小甘き移りに當三圓九十錢より八十五錢さ押し九十五錢と持合いしかは中二十錢より九錢と締り八錢と引先四十八錢より三錢と押し四錢と双方氣迷いに活氣乏しくて引

▲第四節　大阪跡二十錢强の爲に當出來ず中二十八錢より三十五錢と[illegible]十五錢と跳上げ戾り持ちの賣りに五十八錢と押し九錢と仲力鈍く引

▲第五節　大阪跡二十九錢の高移りに當五圓丁度中三十五錢より九錢先十二錢より六十錢と下押せし丈け六十八錢二十五錢と手

▲第六節　當出來ず中三十二錢より押し九十五錢と持合いしかは中二十錢と小戾し先五十五錢と始め四十九錢と上向たるに大阪の跡安移りに四十九錢と押し五十一錢と持合ひに大引せり

仁川米豆取引所仲買人　吉　吉金仲買店　電話長八三番八五番　長七六四番

不安の鞘開き

今新市の發會を機として阪地の歩調に之れといふ出動手口なきも正米の定期期間に立會ふに基けるものにして兹阪地の如何に正米取引場の力の強いか依然仲力鈍く引く不安の小締りに於て止むることなく内地筋の買氣に基けるものと見るべく正米を買つて阪地の鞘開きは望み難かるべし然れども本日の如く大阪に對する新市場鞘付けの利益を得んとする向の期待を以て極めて小量乍ら他筋の買方は結局に遁込む向が……

斥候的商內

今月は大阪筋を控へての採み合である阪地の爲め一般の如く關係より行けば買ひたいと云ふ気迷いにありて新甲子の通り米の市價が斥候的に戾りも判断に苦しむ一般が付けてから買ひ叩けば試驗上押捉灯を點けて買ひ得る石井一派に賣相場を得たいのと云ふ方針なるは利が乏しい斯る持換乘りを見ば前月限の失敗にするとも多き買物現れ來るまでは不自然なる鞘開きも已むを得ざる現象ならん

賣買差引殘

賣方	⑭七〇〇▲⑮三〇〇
	▲入市一〇〇▲⑯四〇〇
	▲丸龍三〇〇▲⑰一〇〇
	▲イ二〇〇▲山市一〇〇
	▲丸九一〇〇▲宮一〇〇
	▲タ一〇〇▲羽七〇〇
買方	⑭二〇〇▲⑱一六〇〇
	▲カ一二〇〇▲⑲二八〇〇
	▲丸北一四〇〇▲丸ノ一〇〇
	▲丸金一〇〇▲山り六〇〇

	一日前場	一日後場
寄付	三五、〇四	‥
高値	三五、五〇	‥
安値	三五、一七	‥
公定値	三五、三九	‥
一節	三五、四〇	‥
二節	三五、四六	‥
三節	三五、三七	‥
四節	三五、四九	‥
五節	三五、六三	‥
六節	三五、五二	‥

	當限	中限	先限
賣買高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高	九千石	二萬六千石	二萬七千百石
當地在米	十萬六千七百石		

後場上向く

▲朝一節　大阪後寄四圓二十二錢の高移りに當出來ず中三十五圓四十三錢先五圓六十錢さ九丁高に寄付

▲第二節　當出來ず中五十錢より六十錢あり五十錢引公定五十四錢先大阪の跡高喰さに五圓八十錢と上寄りしも七十錢と弛ろみし九十錢と返し八十錢引公定七十一錢

▲第三節　先七十六錢より八十錢と締り七十一錢と弛み七十三錢引公定七十五錢中四十五錢より五十錢引公定五十錢公定四十九錢

▲第四節　中四十五錢いり六十錢と跳れ五十三錢引公定五十二錢先七十二錢より九十二錢引公定八十七錢

▲第五節　當四圓九十錢中五十七錢より九錢と締り三錢と押し七錢引先九十一錢より六圓丁度と跳れ五圓九十八錢引公定九十二錢

米界餘聞

仕手關係や人氣の消長に依るよりも目先の小波瀾は別問題として此の相場は賣方買方の主張の如く未だ上ぐか下がるか二番底を固めしの云ひ居るのか其れ共弱氣の提みになるぎなくい下り共歲が强弱の岐れる處である▲强氣の主張に依ると大阪の石井が五十萬俵石の受米をしたと云ふ事は確かに僞いが北れが僞に相場を釣つて居ると思ふのは大なる間違いで皆大勢のお蔭である共れを弱氣は金力で無理して居るとか我田引水の理窟なつけて居るとかヤケ莪で買ひ突張つて居る▲先では其の米をカラスの化け物見たやうに頭を下げて賣り戾さねばならぬ事の分り切つて居るにも拘はらず株式が安ひとが綿糸が崩れたなど牛の足を鳥の足に接ぐやうな事を云ふて買りたからのだから實際始末にチエヌと云ふし▲弱氣は亦財界の事情が之に惡いのみか正米より割高くなる理屈がないのに獨り米のみ高くなる理ふて見れるものを賣らなきや一生浮ふ瀬がないと云ふ何も一理屈はあるが賣方が倫り大事な踏み過ぎて損をする事にならねばよいがと

京城穀物　前場延取引

玄米　現物界の事情は依然として不勢の傾きありしと雖も先一段の期米好勢を各地の正米高を受けて今朝は現物の安氣配に拘はらず氣丈に立會ひ十二月中限三十五圓三十錢同末五圓十八錢一月中末は二三十錢の强氣を堅く持合ひに打止めたるが何分期米新市の早々なるさ現物の氣迷ひて双方依然見送りて化如何を氣遣ひて双方新次の遅まず出來高も僅か九百石に過ぎざりしか時日の推移に連れて双方漸次に乘り出し來るべし

步み
十二月中限三五、三〇算定三〇▲一月中限三五、一五算定二〇▲一月末限三五、二五、一二九、三〇、二六算定三〇一、二八算定三〇
一二八、三〇、二六算定三〇 五、一八算定二〇▲十二月末限三五、二七、三〇算定三〇▲一月中限三五、二八、二六、二七算定三〇
▲出來高九〇〇石 三十日後場十二月中限三五、二〇算定二〇▲一月末限三五二〇算定二〇▲

取組高		
十二月中限	七〇〇石	
十二月末限	一、六〇〇石	
一月中限	一、三〇〇石	
一月末限	一、〇〇〇石	

大豆　先物は多少買氣伏在するも賣物稀薄の爲め格合ひなく現物は移出商談不振の際小口荷況の屆出あるのみにて殊に仁川にては目下入港貨內外の停滯品もあり入氣更に引立たず今朝は天安直後十五圓二三十錢の金郊汗浦十五圓五十錢以上の買入氣なく持合なからも底堅く軟合みにて金郊汗浦一月物は十五圓七八十錢を唱へ居れり

正米現物　今朝は期米高を受けて釜山仁川の正米高きに賣物を急にも待へた氣配なく沿線地方の出廻りさ賣惜みの姿にて相場を呈せり地捌上玄は三十五圓五十錢迄なれば相當現品の懸合も出來て漸く四十錢見當に惣を見るや知れざるも地方農家の金詰まりさ季節が季節丈けに恩先小農の賣急ぎ絶へきるべく當分大した高値は望み難しさの觀測行はれ居れり

仁川正米

前日に引續き出來まず僅かに正三等合格三十四圓八十錢位の買物ありしも大阪の高移りさ正米の賣物薄に依り見込み來るに連れ今朝は三十五圓二十錢より先約四十錢乃至九十錢を唱へ三四十錢高の見當に出來しつゝあり

釜山正米

今朝定期高に伴ひ市場賣手多く五六十錢高　慶北三等殺風三十六圓同評四十錢所にて六千叺の商內あり

群山正米

大豆は無商內なるも氣配十六圓十錢所見當なり（一日）

大邱正米

一月中限三十五圓十錢より四圓七十錢　一月末限四圓八十錢より七十錢

十二月末限三十五圓四十錢一月中末共五圓四十五錢現物四圓八十錢（一日）

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　香仲買店　長電話九〇番　九六番

東京期米

	一日前場先限	一日後場先限
寄付	四三、三〇	四三、三三
二節	四三、四九	四三、三〇
三節	四三、四九	四三、四〇
四節	四三、四〇	‥
五節	四三、三七	四三、四七
六節	‥	‥

仁川府海岸町三丁目　○桑野仲買店　電話長三九番

大阪期米

	一日前場	一日後場
當寄	四四、四九	四五、〇六
中寄	四四、六七	四五、一九
止め	‥	‥
先寄	四四、九九	四五、〇九
二節	四四、八〇	四五、一五
三節	四四、〇九	‥
四節	‥	‥
五節	‥	‥
六節	‥	‥
七節	‥	‥

仁川米豆取引所仲買人　海岸通三丁目　一　那須仲買店　（電話長三二一、七六三）〇又八電話（二二〇）

下關期米

	一日前場	一日後場
當限	寄付	止め
中限	四三、元	四三、三
先限	四三、元	四三、三

仁川米豆取引所仲買人　北　北島仲買店　電話長三二八番三六六番　本店電話一七二番

兵庫期米

	一日前場	一日後場
寄付	四三、三〇	四三、四四
止め	四三、三八	‥

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　布井仲買店　電話三三六番　三五四番

大阪三品

	前場寄付	後場大引
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]

紡績株(?)五十錢安　一日後場寄付　[illegible]

演藝案內

大正館　黄金町　電話八七三

當る十二月廿五日より迄興行

◎セリグ社『ウサリヤムソン監督』
◎日活大連劇の一・西鶴の赤十字
新派悲劇『琵琶歌』全六卷
荒井三郎(山本嘉一)、藤野秀夫、武田(貞次)、エッチ、イソス映畫
西部活劇『家庭の罪』全五卷
名女形エニツトベンチツト嬢主演
嗚呼恐るべきは家庭の秘密、政代經濟に生涯は如何なる
塙圓右衛門、錦獅子才藏、三好清海入道ほか
松之助中村扇太郎合同
尾上松之助　漫遊
毎月一日十五日日曜祭日は畫夜開演

浪花座　本町五丁目　電車終點　電話二三八番

十一月二十六日より京山小圓師指退
浪花節名人會
東京派　大阪派
出演者十三名
入場料　五十錢　壹圓

京龍館　電話三一二番

常設　活動　龍山練兵場電車通

新派悲劇　**新野崎村**　全一卷
喜劇　**窄き路**　全五卷
新派悲劇　**左り甚五郎**　全六卷

黄金館　黄金町一丁目　電話一六三七

當る十二月一日より四日迄夜まで
喜劇　似たもの夫婦
新派　悲劇　浮き世
△播州姫路本町新城內住荒木又右衛門
△後篇　**荒木又右衛門**　全六卷
△社會劇　**敵を屠る時**　全七卷
△現代劇　**呪の梵鐘**　全五卷

鬼小島彌太郎　全五卷
陸軍のパール　全三十卷の內
涙日記　全六卷
笑美會　聞いたり笑つたり

壽座　本町二丁目　電話七八五番
十五日午後六時より男女合同喜劇

喜樂館　電話七一七番
日活京都撮影所作品

中央館　京城永樂町一丁目　電話八七二
當る十一月廿四日より提供
帝國キネマ新劇
仇を尋ねて　全五卷
魔手にかかりて　全五卷
壺坂靈驗記　全四卷

男女が

密書

最新刊

書名	著者	定價
マルクス學說體系	山川均著	三、〇八〇
商品系統論	社會主義社會學	二、五三〇
近世科學と社會主義	堺利彥(?)著	二、二〇〇
文明人の野蠻性	山川均著	一、七六〇
會社の經濟と納稅	藤田[illegible]著	三、五二〇
現代のフランス	取通酒水著	二、七五〇
新公民敎育	川本宇之介著	四、五一〇
プチショーズ	八木さわ子	二、二〇〇
迷へる魂	宇野浩二著	三、〇八〇

日記全部品揃

大阪屋號

獵用火藥
▲最高級赤鐵五百瓦入▲
小　G M P 入 印
旭印　霰彈　各號
無煙　ダイナマイト
京城南大門外　德本京城支店　電話二四〇番　振替京城七一八番　火藥部

商業登記公告
株式會社鬼頭兼次郎商店
大正拾年八月六日株主總會ノ決議ニ依リ資本總額金貳拾四萬圓ヲ減少ス
右大正拾年拾壹月貳拾九日
京城地方法院　仁川支廳

時計貴金屬指輪眼鏡
地方の御注文は代金引換にて御送り致す
京城本町二丁目　[illegible]

首藤京城支店　電話一二七番
首藤釜山支店
首藤博多支店

大下の銘酒
首藤定商店　電話長一二三番

秋山組シイト製作部
[illegible]

浮草 (121)

入江新八　作　[illegible]　畫

年の瀬（三）

道代はその男が顆であることを直ぐに氣づいた、けれども顆の方では氣がつかないでゐた。

彼は腰かけに掛けずに立つた儘でゐた、外套の襟を立て、黑い帽子をすつぽりと冠つてゐた。彼は大塚にゐる友人エスを尋ねての歸りだつた。電車通りへ出やうとする道の辻角へ來ると、其所におでん屋の灯が見ゐたので、何の氣もなく飛び込んだのだつた。彼は喉が乾いてゐたので、乾きを醫するものが欲しかつたのだ。

『燗しなくても好い……』

彼れは、女が一合壜を湯の中に入やうとした時にさう云つたので、女は其儘、それを前に出した。

『……コップ借してくれたまへ……』

『ハ……』

小さな盃を手に取らうとした女は、その男がコップをと云つたので、大きなコップを冷たい水の中でゆすぎ、それを新しい片布で拭いて前に出した。男はそれを受け取ると、一合壜の酒をその中に皆な注ぎ込んで、ぐうと一息に半分以上のんだ。さうして氣息をついた。

道代は男が側目もせずに、只飲むものを一心に飲むことを急いでゐる風を見てゐた。道代は顆から自分の顔を見られないやうにと、俯向いてゐたが彼が仰ぎ乍ら冷酒をあほつてゐる時は顔を少し上げてゐた。道代の眼には只ならぬ懐かしみと、その人を懐しみ戀ふる情と、その人から自分を知られまいとする恐怖の色とが襯いてゐた。男はまた一息に殘りの酒をのみ乾してしまつた。

カタリとコップを臺の板の上に置いて、ポーッとした氣息を吐き乍ら、ポケットをさぐつてゐた。さうして一枚の札を出すと、それをコップの側に置いて出て行つてしまつた。

『あなた……もし……』

道代は心の中に叫び乍ら、その男の姿を見送つた。男は向かふから電車の來たのを停留場に追ひ掛けて走つて行つた。道代は腰掛けから離れて、屋臺の側に立つてその方を見てゐた。電車の灯が其所等を明かるくした中に、顆の黑い外套を着た姿が器械のやうに車掌臺の方へ飛び上るのが見ゐた。……と直ぐに電車は走り出て、さうして見ゐなくなつてしまつた。道代は全く夢のやうな心持だつた、暫く其所に立つた儘でゐた。

夜は更け渡つてゐた、もう其の電車は青のしるしだつた。人通りも無くなつてしまつて雨でも降つて來さうな氣配がした。道代は空を仰いでゐた、ポツリと雨が顔にかゝつた。それで不圖氣が注いたやうに身體を動かして腰かけの方へ戻つて來た。もう道代は何をする氣もなかつた。一杯涙が眼にたまつてゐた。

『顆さんが、どうして此店へお出でなすつたんだらう……』

道代は思ひ乍ら、尚暫らく此所にぢつとしてゐた。ポツリポツリと降つて來る雨は、もう道代をぢつとさせてはゐさせなかつた、道代は立つて店を仕舞ひ始めた。

『降つて來たのに、まだ仕舞はないのかい』

さういふ聲は宮崎だつた。

『ね、今、仕舞ひかけた所なんです』

道代は答へた、宮崎は毎晩、店を仕舞ふ頃になると、道代を迎へに來た。さうして彼女を手傳つた。

『斯んな寒い晩は早く仕舞ふ方が好いですよ、雨が降つて來た……』

さう云ひつゝ手早く方づけた。道代は宮崎の聲が暗い空中から來るやうに感じた。灯がちら〳〵して物が幻燈のやうに見ゐた。

やがて宮崎が屋臺の後を押して行つた。その後から道代が、しよんぼりした風をして隨いて行つた。誰も人通りのない横町は時雨てゐた。

御歳暮には 景品付 大和軒の品

物理療法 X光線
＝ファラデアテルミー＝

京城日報代理部（電話二七四八）

施術時間は毎日午前九時半から午後五時迄

△難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります
△神經痛やリウマチス、脚氣や淋疾性關節炎、睾丸炎、淋毒性或はリウマチス性心臟病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臟炎や婦人病などには卓効が有ります
△瘰癧ルイレキ腋臭横痃や水蟲の如き頑固な皮膚病など藥の効験ない病も全癒します。

○石を割る音朗して山眠る　[?]
○鑛山煙りも絶えて山眠る　[?]
○水車廻らず夕日赤々と山眠る　悲水[?]
○坐下將軍ありて烏鵲飛ぶ冬の山　無名[?]
○松に風なく遊び路はなけり山眠る　無[?]
○峰入りし法螺の遠音や山眠る　九樂[?]
○トンネルの工事も止みて山眠る　春風[?]
○病床の窓に對して山眠る　靜子[?]
○樓閣に人跡絶えて山眠る　兎[?]
○漁舟點々として遠近の山眠る　[?]
○溫泉の宿に茶柱立ちて山眠る　磯[?]
○水底の魚指呼すべく山眠る　[?]
○物乞の焚火細々と山眠る　[?]
○新割に腰伸べて見る冬の山　花[?]
○寒竹の窓一杯に山眠る　[?]

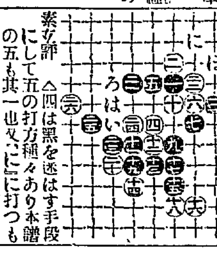
晩鶯

▲總督府に御勤務なされてゐる勝木氏よ　昔見お申されてゐた彼のクヨンラスキンの經濟談は私は非常に面白く承はり大いに共鳴するところがありました。御差支無くば住所を御知らせ下さい、共、語り合ひ度し（河村孤舟）▲若山上田誠一樣今迄のお手紙は皆拜見致して居ります一度御住所か若しくは御勤めの官役所の名を是非御通知願ひます御話申上げたい事がゐるので（一京城松正）▲アイエイ生へ昔御相談致し度し午後七時より御社で待ち（黄金町三丁目三〇二ノ二キヌ）▲去る廿九日京城日報紙者欄にて家族的下宿御希望のエレイ生様に當方目下極めて閑靜なる二階六疊の明室あります至急御來宅下さい（櫻井町二の四六）▲禿頭病は治らぬものでせうか私は十ケ年も經過しても直りませんなんとか治療法ありさうなと思ひます御知りの方は教ねて下さいませ（京義線黜川エスケイ生）

通信戰譜（卅七）

聯珠　鮮内　先勝　上原理作（京城）　高橋崇立

△廿六の後「いろは」の四追勝



素女評△四は黑を迷はす手段にして五の打方種々あり本譜の五も其一也又六に打つも一策なり△五を「ほ」に下して必勝法を調べたるに『聯珠命題』あり△六、八と張りし作馬の網を九と潜り抜け十一と構ねたるが良し△廿三好珠

土曜會句集

（一〇、二一、二六）

山眠る　題

○
例して汽車通りけり山眠る　平
湖に退きまた来て山眠る　水
○
山眠りて箕に泥の水を汲む　染
名の瀧も細り〳〵て山眠る

新年文藝募集

我社は來るべき新年劈頭の本紙を飾るため漢詩、短歌、俳句、川柳及び情歌を左の規定に依り賞金附で募集することにしました、奮つて投稿されんことを希望します。

漢詩	賞金	▲一等三圓▲二等二圓▲三等一圓	『新年雜吟』　選者未定
短歌	賞金	▲一等五圓▲二等三圓▲三等一圓	『新春雜詠』　尾上柴舟選
俳句	賞金	▲一等五圓▲二等三圓▲三等一圓	『初　刷』　内藤鳴雪選
川柳	賞金	▲一等五圓▲二等三圓▲三等一圓	『雙　六』　井上剣花坊選
情歌	賞金	▲一等五圓▲二等三圓▲三等一圓	『惠方詣で』　編輯局選
締切		十二月五日	

注意　▲投稿は各選共一人三首又は三句以内▲用紙は葉書に限る▲住所姓名明記の事▲宛名は京城日報新年文藝係▲賞金は發表の日より一週間後に贈呈する

京城日報社

安全第一のかぜねつ藥

蛇印　アンチピリン丸

◆かぜねつ　◆はやりかぜ　◆リウマチス　◆頭痛◆痳疹　◆熱病一切

特長　◆解熱鎭痛に特効◆安全にて副作用なし◆胃に溶解し易し

價　[illegible]

本舗　大阪　丹平商會　東京

りん病 ばい毒

請合藥　特別八圓　別三圓　別二圓[?]　送料十三錢

◎淋病藥主藥は治療的に淋病を根治せしむる主藥は醫學上最新なる醫科大學帝國大學病院等にて實驗的に證明され特效の藥と自信して進呈す若し前述の證言に違へる事を發見せられし方には百圓進呈す

胃腸病

請合藥　二圓　十九日分[?]

胃腸病は藥のみでは全治せぬ樂と攝生と相待ちて効を奏するもの也本劑は種々研究の結果胃腸病に適する藥劑を提供し攝生法を厳守せしめ病を根本的に治癒せしめんことを期す就中一服の胃腸劑及特製胃腸劑には一日三錢、二百圓の高價藥を主藥として配劑せる事を保證す何人にても分析の結果前述の證言に違へる事を發見せらるゝ方には分析料百圓を進呈す

補血 滋春素

肺病は不治の病ではない

本劑の主藥は現代の醫學上最も有効なる治療的物質として醫科大學病院等に於て實驗と證明され肺病に特効ある藥を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せらるゝ方へは分析料百圓進呈す本劑を服用三日目に咳を鎭め食慾を進め熱を去り盜汗を解めて安眠せしむ

はい病 ろくまく

請合藥　五圓　十四日分[?]

百匁の血が出來る　百五十匁の血が出來る

本劑は滋養元素たる（Haemoglobin）を含有せる劑にして内務省大阪衛生試驗所に於て分析の結果百分中八を含有せる多量なる（Haemoglobin）にして内服せられたる醫藥學上確なる滋養素也平素貧血の人、虚弱者病後の快復期等の滋養強壯に最適品也詳細は事實所に就て聞き合されたし

婦人病

請合藥　一週間分　六十五錢

御婦人は兎角内氣なのと、つましやかなので醫者に打明けるのを恥ち新聞廣告につられ賣藥で、一時逃れをしやうとする方が多いから、姑息な手段をして居る間に病氣が惡症となりて取返しのつかぬことになる、藥をあびる程服んでも衛生法宜しきを得されば慢性症に陷るのである藥は御遠慮なく取りになるもなくても宜しいから兎に角全鮮至る處の有田ドラッグ賣藥所に就き症狀を打明けて御相談になれば時間を厭はず說明し升

本舗　東京大阪　有田音松

京城南大門外電車通

朝鮮總賣捌所　有田ドラッグ（長電話二五六七〇振替京城四〇六七）

鮮内特約賣所　[illegible]　有田ドラッグ

にせドラッグ　有田ドラッグ

世界的盛名ある赤玉白葡萄酒！　茲に遍く歐州戰後第一番の輸入を見て　再び日本の市場に提供し得たるは光榮なり　古來ムスカト葡萄の醸造は　其芳香と其甘味と　白葡萄酒中最も優越の地位を占むるもの　紳士及淑女の賞賞に値す

株式會社　壽屋商店　大阪市東區住吉町二丁目[?]

（內科）（外科）岩田病院（入院隨意）

附屬　沃度注射院

東京牧野沃度研究所顧問　正五位勳三等功四級　岩田末彦

京城長谷川町（電話二六一〇）

朝鮮銀行

資本金　八千萬圓
拂込濟資本金　五千萬圓
積立金　九百四拾壹萬圓

本店　京城南大門通　[illegible]

總裁　美濃部俊吉

支店出張所　内地　東京、大阪、神戸、下關　朝鮮　釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧、[illegible]　滿州　大連、奉天、長春、哈爾賓、[illegible]　支那　上海、青島、天津、濟南、[illegible]　米國　紐育

其他内外國要ノ地ニ爲替取引先有之候

銘酒　振天

鯨飲！斗酒を傾くるも
痛飲！夜を徹するも
我「シンテン」は
醇良にして
衛生無害也

仁川府桃山町
朝日釀造株式會社

仁丹

孫「爺さん〳〵腰に下げたは何で御座るか
爺「是は日本一の仁丹で御座る
孫「少し下され運動會に勝つて見せます
爺「よし〳〵仁丹馬力で勝つてくれ

金言　百財は一子の健に如かず　（仁丹保健標語）